

指標から見た

最近の県経済の動向

平成21年6月1日

鳥取県企画部統計課

目 次

I	最近の経済動向(概況)	-----	1
II	各種経済指標		
	第1表	大型小売店販売額 -----	3
	第2表	乗用車新車新規登録台数 -----	4
	第3表	新設住宅着工戸数 -----	5
	第4表	用途別着工建築物工事金額 -----	6
	第5表	公共工事請負金額 -----	7
	第6表	鉱工業生産、出荷、在庫指数 -----	8
	第7表	主要業種生産指数 -----	9
	第8表	電力需要実績 -----	10
	第9表	雇用関係指数 -----	11
	第10表	現金給与総額・定期給与額 -----	12
	第11表	所定外労働時間 -----	13
	第12表	企業倒産 -----	14
	第13表	消費者物価指数 -----	15
	第14表	鳥取県景気動向指数 -----	16
	第15表	人 口 -----	19
	第16表	その他の経済指標(鳥取県) -----	20
	第17表	その他の経済指標(全国) -----	21
	その他関連指標	-----	23
	統計ニュース	-----	28

(注) 表紙に記載している「こつこつと調べてわかる 日本の姿」という標語は、統計の日(10月18日)の周知を図るために作成している標語で、平成20年6月30日に総務省が平成20年度の特選として発表したものです。なお、米子市の統計調査員の標語が佳作に選ばれています。

入選作品

・特選

「こつこつと調べてわかる 日本の姿」
米澤 典子 さん(大阪市)

・佳作(5人)

「国づくり 小さなデータの積み重ね」
清水 秀子 さん(鳥取県米子市)

最近の経済動向（概況）

1 全 国

内閣府は、平成 21 年 5 月の「月例経済報告」で、最近の経済動向について次のように報告している。

(1) 総 論

景気は、厳しい状況にあるものの、このところ悪化のテンポが緩やかになっている。

- ・輸出、生産は、下げ止まりつつある。
- ・企業収益は、極めて大幅に減少している。設備投資は、減少している。
- ・雇用情勢は、急速に悪化しており、厳しい状況にある。
- ・個人消費は、緩やかに減少している。

先行きについては、当面、雇用情勢が悪化するなかで、厳しい状況が続くとみられるものの、対外経済環境における改善の動きや在庫調整圧力の低下、経済対策の効果が景気を下支えすることが期待される。一方、生産活動が極めて低い水準にあることなどから、雇用情勢の一層の悪化が懸念される。加えて、世界的な金融危機の影響や世界景気の下振れ懸念など、景気をさらに下押しするリスクが存在することに留意する必要がある。

政府は、当面は「景気対策」、中期的には「財政再建」、中長期的には「改革による経済成長」という 3 段階で、経済財政政策を進める。当面、景気対策を最優先で進めるため、総額 75 兆円程度の経済対策を着実に実施する。加えて、「経済危機対策」を実施するため、平成 21 年度第 1 次補正予算及び関連法案の早期成立に努める。これらの対策により、景気を下支えする効果が期待される。

日本銀行が、内外の厳しい経済金融情勢の下、政府とマクロ経済運営に関する基本的視点を共有し、適切かつ機動的な金融政策により経済を下支えすることを期待する。

(2) 各 論

①消費・投資などの需要動向

個人消費は、緩やかに減少している。消費者マインドは、低水準ながらこのところ持ち直している。所得は緩やかに減少している。設備投資は、減少している。住宅建設は、減少している。公共投資は、平成 20 年度補正予算の効果もあって、このところ底堅い動きとなっている。輸出は、下げ止まりつつある。輸入は、減少している。貿易・サービス収支の赤字は、減少している。

②企業活動と雇用情勢

鉱工業生産は、輸出が下げ止まりつつあることや、在庫面からの生産下押し圧力が弱まっていることなどから、下げ止まりつつある。企業収益は、極めて

大幅に減少している。また、企業の業況判断は、極めて大幅に悪化している。倒産件数は、このところ増勢が鈍化している。雇用情勢は、急速に悪化しており、厳しい状況にある。

③物価と金融情勢

国内企業物価は、緩やかに下落している。消費者物価は、横ばいとなっている。株価(日経平均株価)は、8,900 円台から 8,400 円台まで下落した後、9,400 円台まで上昇し、その後 9,200 円台で推移している。対米ドル円レートは、98 円台から 99 円台まで円安方向で推移した後、94 円台まで円高方向で推移している。

2 鳥 取 県

(1) 総 括

需要面の個人消費では、大型小売店販売額(3月)が、全店舗計、店舗調整後(新規店舗を除く)とも前年を下回った。ホームセンター・家電量販店販売額(3月)、乗用車新車新規登録台数(4月)とも前年を下回った。

建設等では、公共工事請負金額(4月)は前年を上回ったが、新設住宅着工戸数(4月)、用途別着工建築物工事金額(4月)は前年を下回った。

産業面では、鉱工業生産指数(3月、季節調整済)が電子部品・デバイス等の減により 66.2 で前月比 2.4%低下した。また、大口需要電力実績(3月)は鉱工業全業種で前年を下回った。

雇用面では、新規求人倍率(4月)は、1.00 倍(前月差 0.15 ポイント上昇、前年同月差 0.15 ポイント低下)であった。有効求人倍率(4月)は、0.46 倍(前月差 0.02 ポイント上昇、前年同月差 0.23 ポイント低下)と 0.5 倍を割り込んでいる。

きまって支給する給与(3月)、所定外労働時間(3月)とも前年を下回った。

(2) 需要面の動き

【個人消費】大型小売店販売額(3月)は、全店舗計では 46 億 9,790 万円となり、前年同月比 11.9%減と 12 か月続いて前年を下回り、店舗調整後でも前年同月比 11.9%減(全国は前年同月比 8.2%減)と 12 か月続いて前年を下回っている。なお、全店舗計の内訳では、百貨店が 18 億 3,990 万円(前年同月比 16.6%減)、スーパーが 28 億 5,800 万円(前年同月比 8.7%減)であった。

ホームセンター・家電量販店販売額(3月)は、36 億 31 万円(前年同月比 2.5%減)と 6 か月続いて前年を下回った。内訳では、ホームセンターが 18 億 6,018 万円(前年同月比 2.2%減)、家電量販店販売額が 17 億 4,013 万円(前年同月比 3.8%減)であっ

た。

乗用車新車新規登録台数(4月)は、1,254台(前年同月比19.4%減)と9か月続いて前年を下回った。普通車、小型車、軽自動車とも前年を下回った。

【住宅建設】 新設住宅着工戸数(4月)は、156戸(前年同月比50.0%減)と4か月続いて前年を下回った。減少の内訳では、貸家系の減少(前年同月比61.3%減)が大きかった。

【設備投資】 用途別着工建築物工事金額(4月)は、4億8,200万円(前年同月比28.7%減)と3か月続いて前年を下回った。用途別では、卸売業、小売業、不動産業が前年を上回ったが、他はゼロか前年を下回った。

【公共工事】 公共工事請負金額(4月)は、89億4,800万円(前年同月比10.8%増)と3か月続いて前年を上回った。発注者別の内訳では、市町村(前年同月比102.2%増)が前年の2倍以上となっている。

(3) 産業面の動き

【産業活動】 鉱工業指数(3月)は、生産指数(季節調整済)が66.2となり前月比は2.4%低下、原指数は、70.1となり前年同月比では31.5%低下した。

内訳を前月比で見ると、食料品・たばこが4.1%の上昇、電子部品・デバイスが16.7%の低下、電気機械が9.3%の上昇、一般機械が23.5%の低下となっている。

在庫指数(季節調整済)は98.6と前月比1.2%の低下となった。

【電力】 大口需要電力実績(3月)は、114,720千kWh(前年同月比19.6%減)と8か月続いて前年を下回り、鉱工業用電力も全ての区分で減少した。

【青果物卸売量】 鳥取市場の青果物卸売量(4月)は、野菜が1,507t(前年同月比0.6%増)と前年を上回り、果実も768t(前年同月比8.6%増)と前年を上回った。

鳥取市場の鳥取県産青果物卸売量(4月)は野菜が324tで市場全体に占める割合は21.5%(前年同月差1.6ポイント上昇)、果実は33tで市場全体に占める割合は4.3%(前年同月差0.2ポイント上昇)であった。

【漁獲量】 境港の漁獲量(4月)は、10,569t(前年同月比9.2%増)と3か月ぶりに前年を上回った。

(4) 雇用・金融面の動き

【雇用】 新規求人倍率(4月)は、1.00倍(前月差0.15ポイント上昇、前年同月差0.15ポイント低下)であった。なお、新規求人数(4月)は、3,374人(前年同月比7.2%減)と

19か月続いて前年を下回った。

有効求人倍率(4月)は、0.46倍(前月差0.02ポイント上昇、前年同月差0.23ポイント低下)と0.5倍を割っている。

【賃金】 現金給与総額(3月)は、242,025円(前年同月比3.5%減)と3か月続いて前年を下回った。そのうち、きまって支給する給与(3月)は、241,225円(前年同月比3.3%減)で10か月続いて前年を下回った。

【労働時間】 所定外労働時間(3月)は、7.1時間(前年同月比28.6%減)と8か月続いて前年を下回った。主力の製造業は63.4%減となった。〔産業別の前年同月比では、電気ガス水道業(前年同月比46.8%増)等で前年を上回り、飲食店・宿泊業(前年同月比44.2%減)等で前年を下回った。〕

【預金・貸出金残高】 預金残高(3月末)は、1兆8,816億円(前年同月比0.5%増)と3か月続いて前年を上回り、貸出金残高(3月末)は、1兆1,484億円(前年同月比0.1%減)と31か月続いて前年を下回った。

(5) 参考

- ・ 鳥取県景気動向指数(3月)は、先行指数が1月6.3、2月12.5、3月25.0、一致指数が1月0.0、2月12.5、3月12.5、遅行指数が1月10.0、2月20.0、3月20.0となった。
- ・ 企業倒産(4月)は、件数が7件で前年に比べて1件減少(前年同月比12.5%減)し、負債総額は9億6,500万円の前年に比べて7億5,500万円減少(前年同月比43.9%減)した。
- ・ 消費者物価指数(4月:鳥取市、総合、平成17年=100)は、100.2(前月比0.1%低下、前年同月比0.0%同水準)となった。
- ・ 鳥取県の推計人口(5月1日現在)591,906人で、前月と比べて295人(0.05%)増加し、前年同月と比べて4,111人(0.69%)減少した。
- ・ 鳥取県の企業経営者の見通し(主要300事業所、年4回調査)を平成21年5月調査でみると、平成21年4~6月期は、平成21年1~3月期に比べると、景気がきわめて不調で、売上高、経常利益が不調となっている。また、平成21年7~9月期は、平成21年4~6月期に比べると、景気、経常利益が不調となり、売上高はやや不調となる見通しとなっている。

第1表 大型小売店販売額

年 月	鳥 取 県 (百万円、%)									全 国 (億円、%)								
	百貨店+スーパー			百貨店			スーパー			百貨店+スーパー			百貨店			スーパー		
	販売額	前年比	全店舗 既存店	販売額	前年比	全店舗 既存店	販売額	前年比	全店舗 既存店	販売額	前年比	全店舗 既存店	販売額	前年比	全店舗 既存店	販売額	前年比	全店舗 既存店
13年	84,707	-3.4	-2.7	32,057	-0.6	-0.6	52,650	-5.0	-4.0	223,409	-1.3	-3.0	96,261	-3.8	-0.5	127,147	0.7	-5.0
14年	76,599	-9.6	-2.2	31,447	-1.9	-1.9	45,152	-14.2	-2.4	220,328	-1.4	-2.2	93,652	-2.7	-2.1	126,677	-0.4	-2.2
15年	70,157	-8.4	-4.2	29,801	-5.2	-5.2	40,356	-10.6	-3.5	217,593	-1.2	-3.2	91,067	-2.8	-2.6	126,526	-0.1	-3.7
16年	69,590	-0.8	-5.0	28,276	-5.1	-5.1	41,314	2.4	-5.0	214,672	-1.3	-3.5	88,536	-2.8	-2.8	126,137	-0.3	-4.1
17年	70,458	1.2	-3.1	27,519	-2.7	-2.7	42,939	3.9	-3.5	213,284	-0.6	-2.3	87,629	-1.0	-0.5	125,654	-0.4	-3.6
18年	67,766	-3.8	-1.6	27,117	-1.5	-1.5	40,648	-5.3	-1.7	211,450	-0.9	-1.2	86,440	-1.4	-0.7	125,010	-0.5	-1.6
19年	67,260	-0.7	-0.7	26,021	-4.0	-4.0	41,239	1.5	1.5	211,988	0.3	-1.0	84,652	-2.1	-0.7	127,336	1.9	-1.3
20年	64,064	-4.8	-3.2	24,180	-7.1	-7.1	39,883	-3.3	-0.7	209,511	-1.2	-2.5	80,787	-4.6	-4.2	128,724	1.1	-1.3
19年 2月	4,970	2.3	2.3	1,852	-0.6	-0.6	3,118	4.1	4.1	15,134	1.5	0.5	5,842	-0.1	1.5	9,292	2.6	-0.1
3月	5,252	0.1	0.1	2,198	-3.7	-3.7	3,054	3.1	3.1	17,396	-0.2	-1.1	7,346	-3.2	-1.5	10,050	2.1	-0.8
4月	5,379	-2.5	-2.5	2,034	-5.2	-5.2	3,344	-0.7	-0.7	16,915	-0.7	-1.8	6,598	-2.9	-1.4	10,317	0.7	-2.0
5月	5,440	0.2	0.2	2,038	-4.0	-4.0	3,402	2.9	2.9	17,041	0.3	-0.8	6,573	-2.1	-0.7	10,468	1.9	-0.9
6月	5,329	0.9	0.9	2,022	-0.3	-0.3	3,307	1.6	1.6	17,367	1.9	0.9	6,961	3.5	5.1	10,406	0.8	-1.9
7月	5,677	-3.1	-3.1	2,304	-5.2	-5.2	3,373	-1.5	-1.5	18,613	-2.5	-3.8	7,906	-5.7	-4.4	10,707	0.0	-3.4
8月	5,944	0.9	0.9	2,052	-1.6	-1.6	3,892	2.3	2.3	16,693	1.7	-0.1	5,744	-0.5	1.1	10,949	2.9	-0.8
9月	4,768	-8.4	-8.4	1,830	-8.5	-8.5	2,937	-8.3	-8.3	15,927	-0.2	-2.0	6,028	-4.0	-2.7	9,899	2.4	-1.5
10月	5,454	1.8	1.8	2,020	-8.3	-8.3	3,434	8.8	8.8	17,161	-0.1	-1.7	6,862	-2.8	-1.6	10,299	1.7	-1.8
11月	5,620	-0.2	-0.2	2,313	-0.8	-0.8	3,307	0.1	0.1	18,124	1.9	0.4	7,565	-0.5	0.8	10,559	3.6	0.1
12月	6,824	-2.7	-2.7	2,866	-6.8	-6.8	3,958	0.4	0.4	22,675	-0.4	-1.5	9,592	-3.6	-2.2	13,083	2.1	-1.0
20年 1月	6,367	-3.6	-2.2	2,308	-7.3	-7.3	4,059	-1.3	1.0	18,780	-0.9	-2.1	7,397	-3.1	-2.1	11,383	0.7	-2.1
2月	4,732	-4.8	-3.1	1,704	-8.0	-8.0	3,028	-2.9	-0.3	15,533	2.6	1.2	5,831	-0.2	0.9	9,702	4.4	1.4
3月	5,335	1.6	3.2	2,206	0.4	0.4	3,129	2.5	5.4	17,696	1.7	0.2	7,230	-1.6	-1.2	10,466	4.1	1.3
4月	5,200	-3.3	-1.7	1,836	-9.7	-9.7	3,364	0.6	3.2	16,801	-0.7	-2.2	6,375	-3.4	-3.4	10,426	1.1	-1.4
5月	5,303	-2.5	-0.9	1,966	-3.5	-3.5	3,337	-1.9	0.7	16,944	-0.5	-2.0	6,404	-2.6	-2.5	10,540	0.7	-1.7
6月	4,962	-6.9	-5.3	1,819	-10.1	-10.1	3,144	-4.9	-2.4	16,904	-2.7	-4.0	6,442	-7.5	-7.3	10,462	0.5	-1.7
7月	5,526	-2.7	-1.1	2,157	-6.4	-6.4	3,370	-0.1	2.6	18,659	0.2	-0.7	7,716	-2.4	-2.3	10,943	2.2	0.5
8月	5,665	-4.7	-3.1	1,930	-5.9	-5.9	3,734	-4.1	-1.7	18,527	-1.0	-2.2	5,567	-3.1	-2.9	10,960	0.1	-1.8
9月	4,543	-4.7	-2.9	1,744	-4.7	-4.7	2,799	-4.7	-1.8	15,589	-2.1	-3.3	5,731	-4.9	-4.6	9,858	-0.4	-2.6
10月	4,753	-12.9	-11.3	1,858	-8.0	-8.0	2,895	-15.7	-13.6	16,668	-2.9	-4.3	6,369	-7.2	-6.9	10,299	0.0	-2.6
11月	5,442	-3.2	-1.6	2,118	-8.4	-8.4	3,324	0.5	3.1	17,820	-1.7	-3.1	7,068	-6.6	-6.3	10,752	1.8	-0.7
12月	6,234	-8.6	-7.2	2,534	-11.6	-11.6	3,701	-6.5	-4.0	21,590	-4.8	-6.2	8,658	-9.7	-9.6	12,932	-1.1	-3.6
21年 1月	5,802	-8.9	-8.9	1,990	-13.8	-13.8	3,812	-6.1	-6.1	18,069	-3.8	-5.5	6,705	-9.4	-9.2	11,364	-0.2	-3.1
2月	4,362	-7.8	-7.8	1,569	-7.9	-7.9	2,792	-7.8	-7.8	14,518	-6.5	-8.1	5,144	-11.8	-11.4	9,374	-3.4	-6.1
3月	4,698	-11.9	-11.9	1,840	-16.6	-16.6	2,858	-8.7	-8.7	16,514	-6.7	-8.2	6,265	-13.3	-12.9	10,249	-2.1	-4.9

資料 中国経済産業局 鳥取県統計課推計 経済産業省

(注) 1. 販売額は全店舗ベースによる。
 2. pは速報値、rは訂正値。
 3. 既存店とは、調査月において、当月と前年同月でともに存在した事業所の数値である。
 4. 下のグラフは既存店ベースによる。

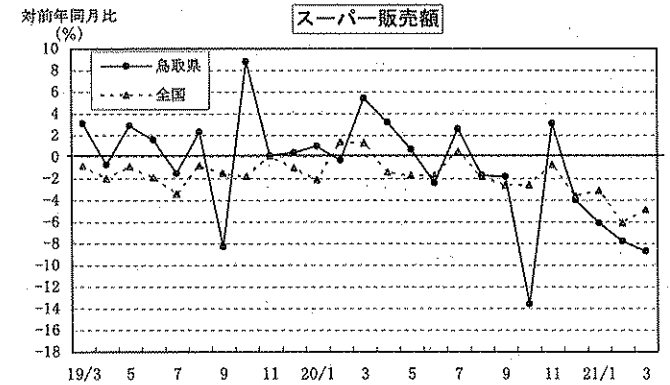
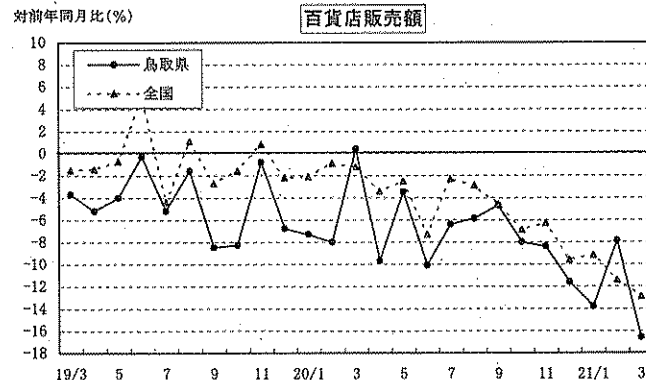
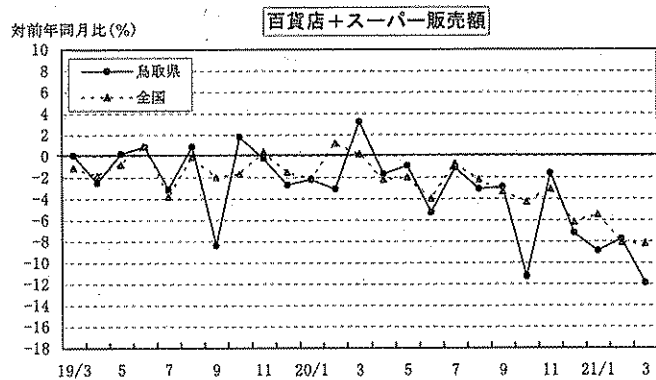
【コメント】
 鳥取県の大型小売店(平成21年3月)の動向

【全店舗】
 百貨店+スーパー
 平成21年3月の大型小売店販売額は、46億9790万円で、前年同月比11.9%減と、12か月連続で前年を下回った。
 品目別にみると、「飲食品」が6.6%減、「婦人・子供服・洋品」が18.0%減など9商品すべてが減少した。

百貨店
 百貨店の販売額は、18億3990万円で、同16.6%減と、12か月連続で前年を下回った。
 品目別にみると、「婦人・子供服・洋品」が20.7%減、「飲食品」が5.1%減など9商品すべてが減少した。

スーパー
 スーパーの販売額は、28億5800万円で、同8.7%減と、4か月連続で前年を下回った。
 品目別にみると、「その他の家庭用品」が3.4%、「家庭用電気機械器具」が2.7%と2商品が増加となったほかは7商品が減少した。

【既存店】
 全店舗と同じ。



第2表 乗用車新車新規登録台数

年月	鳥取県 (台、%)												全国(千台、%)							
	総数				普通車				小型車				軽自動車				総数			
	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	月別台数	前年比	年累計	前年比	総数	前年比	年累計	前年比
12年	28,856	3.8			5,256	13.1			11,081	0.1			12,519	6.4			4,261	2.6		
13年	28,049	-2.8			4,997	-4.9			10,811	-2.4			12,241	-2.2			4,290	0.7		
14年	28,238	0.7			4,071	-18.5			11,646	7.7			12,521	2.3			4,441	3.5		
15年	25,928	-8.2			4,447	9.2			10,653	-8.5			10,828	-13.5			4,716	6.2		
16年	25,320	-2.3			5,003	12.5			9,681	-9.1			10,636	-1.8			4,768	1.1		
17年	24,153	-4.6			4,468	-10.7			9,647	-0.4			10,038	-5.6			4,748	-0.4		
18年	23,746	-1.7			4,204	-5.9			8,696	-9.9			10,846	8.0			4,642	-2.2		
19年	21,973	-7.5			4,415	5.0			7,483	-13.9			10,075	-7.1			4,400	-5.2		
20年	20,449	-6.9			4,297	-2.7			6,761	-9.6			9,391	-6.8			4,228	-3.9		
19年4月	1,496	-9.2	9,005	-8.7	258	-6.2	1,594	-8.3	516	-7.7	3,149	-16.0	722	-11.2	4,262	-2.6	290	-7.3	1,663	-6.1
5月	1,426	-7.4	10,431	-8.5	244	-0.4	1,838	-7.3	479	-11.3	3,628	-15.4	703	-6.9	4,965	-3.2	307	-4.8	1,970	-5.9
6月	1,698	-12.7	12,129	-9.1	346	-2.0	2,184	-6.5	569	-17.8	4,197	-15.7	783	-12.9	5,748	-4.6	373	-8.0	2,343	-6.2
7月	1,671	-15.9	13,800	-10.0	351	-4.4	2,535	-6.2	607	-13.9	4,804	-15.5	713	-22.1	6,461	-6.9	358	-9.7	2,701	-6.7
8月	1,336	0.8	15,136	-9.1	294	27.3	2,829	-3.6	433	-12.3	5,237	-15.2	609	1.5	7,070	-6.3	278	-2.1	2,979	-6.3
9月	2,064	0.6	17,200	-8.1	469	36.3	3,298	0.6	681	-15.0	5,918	-15.2	914	0.9	7,984	-5.5	416	-5.0	3,395	-6.1
10月	1,644	-3.1	18,844	-7.6	387	29.9	3,685	3.0	545	-7.9	6,463	-14.6	712	-11.7	8,696	-6.0	336	1.1	3,730	-5.5
11月	1,693	-5.5	20,537	-7.5	401	15.9	4,086	4.2	593	-6.6	7,056	-14.0	699	-13.8	9,395	-6.7	364	0.6	4,095	-5.0
12月	1,436	-7.5	21,973	-7.5	329	16.7	4,415	5.0	427	-12.9	7,483	-13.9	680	-12.8	10,075	-7.1	305	-7.7	4,400	-5.2
20年1月	1,330	-5.1	1,330	-5.1	282	10.2	282	10.2	402	-11.3	402	-11.3	646	-6.8	646	-6.8	320	3.8	320	3.8
2月	2,030	-8.2	3,360	-7.0	461	15.3	743	13.3	599	-24.2	1,001	-19.5	970	-5.1	1,616	-5.8	429	1.0	749	2.2
3月	3,437	-11.8	6,797	-9.5	732	7.6	1,475	10.4	1,216	-12.5	2,217	-15.8	1,489	-18.4	3,105	-12.3	614	-4.0	1,363	-0.7
4月	1,555	3.9	8,352	-7.3	322	24.8	1,797	12.7	538	4.3	2,755	-12.5	695	-3.7	3,800	-10.8	306	5.4	1,669	0.4
5月	1,378	-3.4	9,730	-6.7	278	-13.9	2,075	12.9	462	-3.5	3,217	-11.3	638	-9.2	4,438	-10.6	296	-3.6	1,965	-0.3
6月	1,606	-5.4	11,336	-6.5	340	-1.7	2,415	10.6	557	-2.1	3,774	-10.1	709	-9.5	5,147	-10.5	364	-2.5	2,329	-0.6
7月	1,696	1.5	13,032	-5.6	402	14.5	2,817	11.1	607	0.0	4,381	-8.8	687	-3.6	5,834	-9.7	383	7.0	2,712	0.4
8月	1,202	-10.0	14,234	-6.0	259	-11.9	3,076	8.7	397	-8.3	4,778	-8.8	546	-10.3	6,380	-9.8	255	-8.0	2,967	-0.1
9月	1,877	-9.1	16,111	-6.3	388	-17.3	3,464	5.0	635	-6.8	5,413	-8.5	854	-6.6	7,234	-9.4	397	-4.5	3,364	-0.9
10月	1,534	-6.7	17,645	-6.4	295	-23.8	3,759	2.0	458	-16.0	5,871	-9.2	781	9.7	8,015	-7.8	315	-6.3	3,679	-1.4
11月	1,539	-9.1	19,184	-6.6	271	-32.4	4,030	-1.4	500	-15.7	6,371	-9.7	768	9.9	8,783	-6.5	296	-18.9	3,975	-2.9
12月	1,265	-11.9	20,449	-6.9	267	-18.8	4,297	-2.7	390	-8.7	6,761	-9.6	608	-10.6	9,391	-6.8	253	-17.3	4,228	-3.9
21年1月	1,071	-19.5	1,071	-19.5	204	-27.7	204	-27.7	307	-23.6	307	-23.6	560	-13.3	560	-13.3	256	-20.0	256	-20.0
2月	1,732	-14.7	2,803	-16.6	259	-43.8	463	-37.7	543	-9.3	850	-15.1	930	-4.1	1,490	-7.8	325	-24.4	581	-22.5
3月	2,853	-17.0	5,656	-16.8	490	-33.1	953	-35.4	959	-21.1	1,809	-18.4	1,404	-5.7	2,894	-6.8	463	-24.5	1,044	-23.4
4月	1,254	-19.4	6,910	-17.3	214	-33.5	1,167	-35.1	414	-23.0	2,223	-19.3	626	-9.9	3,520	-7.4	236	-22.8	1,280	-23.3
資料	中国運輸局鳥取運輸支局															日本自販協会連合会 全国軽自動車協会連合会				

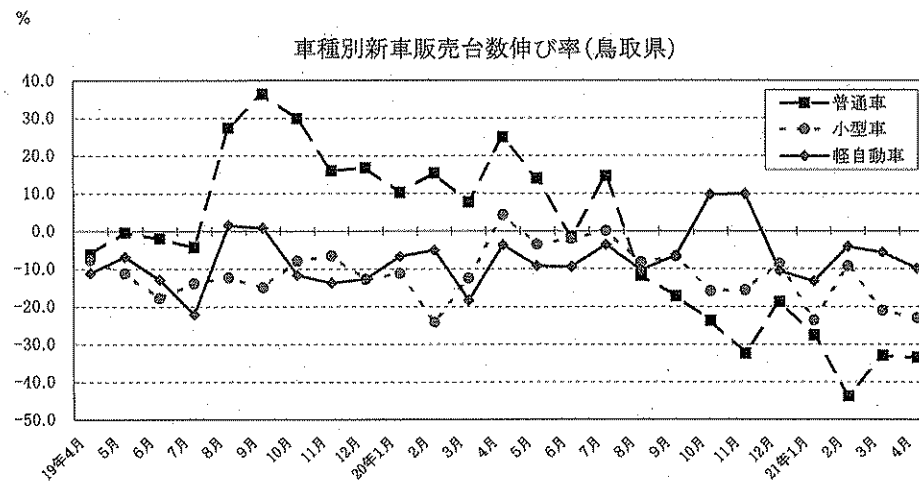
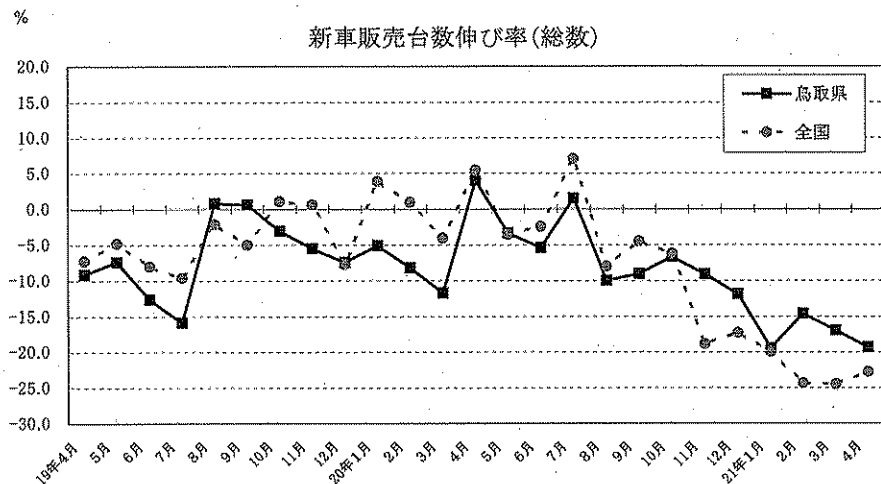
[コメント]

鳥取県の4月の新車販売台数(新車新規登録台数)は、1,254台で、前年同月比19.4%の減と9か月連続の減少となった。

内訳を見ると、普通車は33.5%の減と9か月連続の減少、小型車は23.0%の減と9か月連続の減少、軽自動車は9.9%の減と5か月連続の減少となった。

全国の4月の新車販売台数(新車新規登録台数)は、236千台で前年同月比22.8%の減と9か月連続の減少となった。

全国値については、平成16年1月より、分類基準がシャーシベースからナンバーベースに変更されたため、平成14年計から新分類基準。3ナンバー車を普通車、5ナンバー車を小型車に分類。



第4表 用途別着工建築物工事金額（9用途）

年 月	鳥 取 県										全 国								
	(単位：百万円)										(単位：億円)								
	鉱業、採石業、砂利採取業、建設業 (E)	製造業 (F)	情報通信業 (H)	卸売業、小売業 (J)	金融業、保険業 (K)	不動産業 (L)	宿泊業、飲食サービス業 (M)	医療、福祉 (N)	その他のサービス業 (P)	合計	前年比%	年度累計額	着工数	前年比%	合計	前年比%	年度累計額	着工数	前年比%
15年度	304	2,035	894	4,533	133	454	967	22,129	6,079	37,528	-	506	-	63,787	-	74,878	-	-	
16年度	513	3,286	674	3,896	44	504	1,838	15,947	3,282	29,984	-20.1	413	-18.4	68,379	7.2	77,016	2.9	2.9	
17年度	805	3,794	142	5,988	7	285	1,231	17,743	2,409	32,405	8.1	432	4.6	72,007	5.3	77,036	0.0	0.0	
18年度	749	6,015	16	6,450	600	242	882	7,582	4,156	26,692	-17.6	454	5.1	71,179	-1.1	79,130	2.7	2.7	
19年度	279	3,499	117	7,944	316	347	5,897	4,043	3,759	26,201	-1.8	362	-20.3	66,120	-7.1	63,703	-19.5	-19.5	
19年4月	7	61	27	274	0	7	90	343	934	1,743	48.8	1,743	38	-2.6	5,555	6.0	66,437	5,827	0.8
5月	3	1,843	30	399	0	30	5,388	176	222	8,091	503.1	9,834	41	10.8	4,742	-24.6	71,179	5,936	3.9
6月	34	120	6	1,262	-16	4	75	490	123	2,130	-66.6	11,964	35	-35.2	6,476	-3.5	6,476	6,415	-3.7
7月	37	8	40	583	0	0	73	448	112	1,301	-10.1	13,265	27	-27.0	6,855	13.1	13,330	6,377	-5.4
8月	3	0	6	491	300	286	20	3	204	1,312	-32.4	14,577	20	-50.0	9,386	52.5	22,717	8,229	11.3
9月	0	183	8	101	0	0	79	257	433	1,061	-66.5	15,638	26	-38.1	5,092	-17.1	27,809	5,625	-21.4
10月	30	260	0	3,822	0	0	86	572	143	4,912	123.8	20,550	27	-37.2	3,697	-44.8	31,506	3,752	-47.1
11月	2	76	0	205	0	9	24	404	94	814	-80.1	21,365	36	-20.0	3,068	-51.1	34,574	3,732	-47.0
12月	21	262	0	300	0	0	20	143	144	891	-43.9	22,256	33	-8.3	4,562	-13.4	39,136	4,482	-33.7
20年1月	41	96	0	56	0	0	14	52	430	690	-42.7	22,945	28	12.0	5,462	-6.8	44,598	5,217	-20.5
2月	12	280	0	110	0	10	7	485	854	1,759	0.9	24,704	24	-38.5	6,160	-6.1	50,757	5,247	-16.7
3月	89	311	0	342	0	0	20	670	67	1,498	252.8	26,201	27	58.8	4,885	-5.2	55,643	4,790	-15.2
4月	13	233	0	28	0	0	132	164	106	676	-61.2	676	31	-18.4	4,582	-17.5	60,224	4,956	-14.9
5月	22	206	5	117	0	13	0	58	222	643	-92.1	1,318	81	97.6	5,895	24.3	66,120	4,881	-17.8
6月	150	37	1	254	0	15	89	473	450	1,469	-31.0	2,788	32	-8.6	5,606	-13.4	5,606	5,005	-22.0
7月	31	180	0	157	0	5	2	659	98	1,131	-13.1	3,919	32	18.5	7,172	4.6	12,777	5,213	-18.3
8月	35	815	0	244	0	0	40	0	23	1,156	-11.9	5,075	18	-10.0	6,087	-35.2	18,864	5,578	-32.2
9月	39	1,051	2	61	0	0	45	726	91	2,015	-89.9	7,090	38	46.2	9,693	90.3	28,557	5,429	-3.5
10月	18	241	0	85	0	0	593	328	71	1,336	-72.8	8,426	30	11.1	5,902	59.6	34,459	5,491	46.3
11月	13	98	0	0	0	0	1,245	180	12	1,548	90.1	9,974	20	-44.4	5,245	70.9	39,704	5,389	44.4
12月	10	186	0	924	0	0	878	521	143	2,661	198.9	12,635	35	6.1	5,324	-2.5	51,012	5,043	-3.3
21年1月	0	0	530	53	0	25	69	95	62	834	20.9	13,469	13	-53.6	6,272	1.8	57,284	4,822	-8.1
2月	20	20	0	82	0	0	0	30	94	246	-86.0	13,716	15	-37.5	5,020	2.7	62,303	4,188	-12.6
3月	9	402	0	46	0	0	15	85	557	557	-62.8	14,273	12	-55.6	4,837	-18.0	73,107	3,792	-22.3
4月	3	227	0	194	0	10	36	0	13	482	-28.7	482	17	-45.2					

資料 3月分については国土交通省「建設統計月報」による確定値。4月分の鳥取県分については統計課の集計による速報値。

注1 合計と内訳が一致しない場合がある。

注2 pは速報値。rは訂正値。

注3 日本標準産業分類の改定に伴い、平成20年4月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。

なお、平成19年度以前の数値と厳密には接続していないが、平成15年度から19年度については参考として記載している。

【コメント】

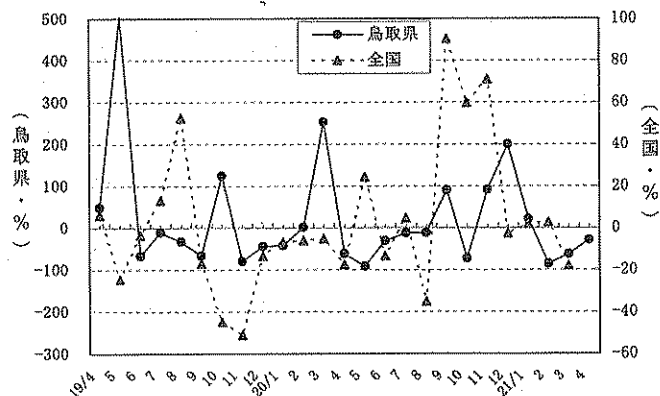
鳥取県の平成21年4月の用途別着工建築物工事金額（9用途）の合計は4億8,200万円で、前年同月比28.7%減となった。

主な用途別では、製造業用は2億2,700万円で前年同月比2.6%減、卸売・小売業用は1億9,350万円で同591.1%増、宿泊業・飲食サービス業用は3,600万円で同72.7%減であった。

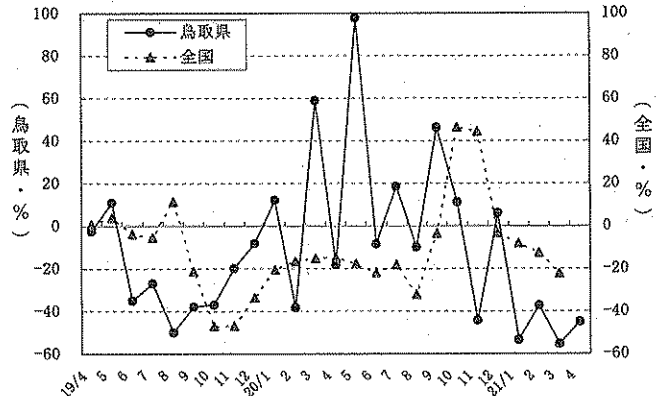
1億円以上の大型工事は、製造業用の増築1件であった。

また、着工数は17むねで、前年同月比45.2%減であった。

着工建築物工事金額対前年比



着工建築物着工数対前年比



第6表 鋳工業生産、出荷、在庫

平成17年=100

年 月	生産指数						出荷指数						在庫指数(末)						
	鳥取県			全国			鳥取県			全国			鳥取県			全国			
	季節調整済		原指数	季節調整済		原指数	季節調整済		原指数	季節調整済		原指数	季節調整済		原指数	季節調整済		原指数	
	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	
16年			111.9	11.1	98.7			116.5	20.4	98.6			101.2	1.6	94.7			100.0	0.0
17年			100.0	▲10.6	100.0			100.0	▲14.2	100.0			93.2	▲7.9	99.2			107.6	7.6
18年			107.6	▲7.6	104.5			102.4	▲2.4	104.6			99.2	▲6.4	102.7			100.2	▲6.9
19年			100.2	▲6.9	107.4			96.2	▲6.1	107.8			92.5	▲6.8	104.0			93.8	▲6.4
20年			93.8	▲6.4	103.8			90.3	▲6.1	104.3			99.0	7.0	109.3				
19年3月	97.7	▲5.6	103.4	▲14.9	106.0	117.3	94.4	▲7.2	101.6	▲14.6	105.8	121.8	100.9	0.6	96.1	10.5	103.3	98.6	
4月	90.6	▲7.3	93.3	▲16.6	105.6	102.4	92.2	▲2.3	92.7	▲11.0	106.3	101.3	95.0	▲5.8	91.1	3.3	103.2	100.7	
5月	98.7	8.9	97.0	▲9.2	106.8	101.3	95.5	3.6	93.4	▲5.2	107.2	100.0	99.7	4.9	98.8	5.9	103.2	103.4	
6月	102.5	3.9	100.2	▲8.2	106.9	108.9	96.7	1.3	96.3	▲12.6	107.6	109.4	104.1	4.4	105.3	13.6	103.1	103.4	
7月	107.6	5.0	106.4	3.7	107.0	108.1	102.8	6.3	101.2	4.7	106.8	107.2	100.4	▲3.6	101.5	7.1	103.6	104.9	
8月	102.5	▲4.7	95.0	▲2.8	109.7	102.9	98.4	▲4.3	91.8	▲3.9	110.1	103.3	100.1	▲0.3	102.7	8.1	103.7	104.7	
9月	97.1	▲5.3	90.3	▲10.9	107.9	109.6	92.8	▲5.7	86.5	▲8.2	108.4	111.9	98.0	▲2.1	100.7	3.0	104.2	101.6	
10月	99.6	2.6	109.6	▲2.6	110.0	113.4	94.7	2.0	101.2	▲0.9	110.1	111.6	95.5	▲2.6	97.8	▲6.3	104.9	105.5	
11月	99.1	▲0.5	107.9	▲6.1	108.4	113.1	93.6	▲1.2	99.7	▲7.3	109.1	112.5	92.5	▲3.1	95.6	▲7.5	105.8	108.4	
12月	104.9	5.9	110.5	0.3	109.1	109.7	95.1	1.6	103.1	▲2.2	110.6	113.0	93.4	1.0	92.5	▲6.8	105.5	104.0	
20年1月	100.0	▲4.7	89.4	▲1.1	109.6	101.6	96.4	1.4	85.7	▲3.1	110.7	102.0	97.8	4.7	96.2	▲3.9	105.1	107.7	
2月	100.0	0.0	99.7	0.8	110.1	109.1	93.7	▲2.8	94.9	▲3.9	111.4	109.6	96.3	▲1.5	97.7	0.6	105.2	108.5	
3月	99.0	▲1.0	102.3	▲1.1	108.7	116.5	94.8	1.2	99.9	▲1.7	109.4	122.1	100.1	3.9	95.7	0.4	105.2	100.5	
4月	86.3	▲12.8	91.1	▲2.4	108.0	104.2	90.9	▲4.1	93.4	0.8	108.6	103.9	99.6	▲0.5	95.2	4.5	104.7	101.7	
5月	94.1	9.0	90.3	▲6.9	109.3	102.2	90.5	▲0.4	86.7	▲7.2	109.7	101.5	97.6	▲2.0	97.1	▲1.7	105.3	104.9	
6月	96.0	2.0	93.8	▲6.4	107.1	108.7	87.0	▲3.9	86.7	▲10.0	106.9	108.5	99.0	1.4	100.1	▲4.9	106.2	106.1	
7月	97.2	1.3	98.4	▲7.5	106.8	110.6	94.3	8.4	94.8	▲6.3	107.4	110.4	98.9	▲0.1	99.6	▲1.9	106.3	107.1	
8月	93.2	▲4.1	82.4	▲13.3	103.5	95.5	93.2	▲1.2	83.3	▲9.3	103.9	96.0	99.1	0.2	102.5	▲0.2	106.1	106.5	
9月	95.2	2.1	92.9	2.9	103.6	110.0	94.1	1.0	91.6	5.9	104.0	111.3	98.8	▲0.3	100.8	0.1	107.7	104.8	
10月	95.1	▲0.1	104.6	▲4.6	100.1	105.9	89.9	▲4.5	96.0	▲5.1	100.9	103.7	100.6	1.8	103.0	5.3	108.9	110.1	
11月	89.1	▲6.3	90.4	▲16.2	93.1	94.4	84.0	▲6.6	84.4	▲15.3	93.6	93.4	93.2	▲7.4	97.3	1.8	109.5	113.1	
12月	81.8	▲8.2	90.4	▲18.2	85.3	87.0	76.7	▲8.7	86.7	▲15.9	86.0	89.6	100.7	8.0	99.0	7.0	109.7	109.0	
21年1月	78.2	▲4.4	68.3	▲23.6	76.7	70.2	75.1	▲2.1	65.4	▲23.7	76.7	69.8	100.2	▲0.5	99.0	2.9	108.0	110.7	
2月	67.8	▲13.3	64.8	▲35.0	69.5	67.2	66.5	▲11.5	64.6	▲31.9	72.0	69.4	99.8	▲0.4	97.9	0.2	103.5	106.7	
3月	66.2	▲2.4	70.1	▲31.5	70.6	76.7	72.5	9.0	78.0	▲21.9	73.1	82.6	98.6	▲1.2	93.9	▲1.9	99.8	95.3	

資料：「鳥取県鋳工業指数月報」鳥取県統計課
 (注1) 単位：前年・前月比は%。「P」を付けたものは速報値。

[コメント]

鳥取県の平成21年3月の生産動向は、季節調整済指数で6.2と前月比▲2.4%の低下となり、6か月連続の低下となった。前月比を業種別にみると、電子部品・デバイス工業が▲16.7%、金属製品工業が▲29.4%、輸送機械工業が▲49.2%など9業種が低下した。

一方、上昇した業種は、電気機械工業が9.3%、食料品・たばこ工業が4.1%、パルプ・紙・紙加工品工業が11.0%など5業種であった。

出荷は、季節調整済指数で72.5と前月比9.0%の上昇となり、6か月ぶりの上昇となった。

前月比を業種別にみると、食料品・たばこ工業が53.0%、パルプ・紙・紙加工品工業が5.4%、家具工業が39.8%など6業種が上昇した。

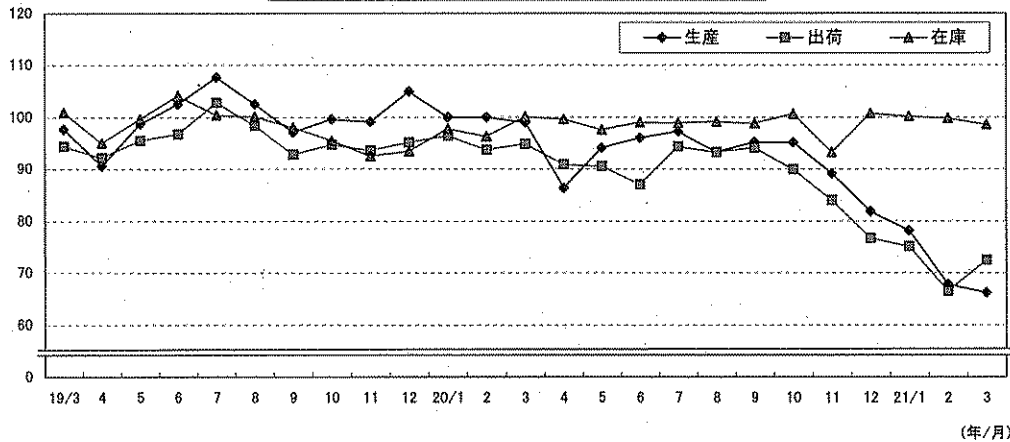
一方、低下した業種は、電子部品・デバイス工業が▲18.4%、輸送機械工業が▲49.0%、一般機械工業が▲26.4%など8業種であった。

在庫は、季節調整済指数で98.6と前月比▲1.2%の低下となり、3か月連続の低下となった。

前月比を業種別にみると、電子部品・デバイス工業が▲12.0%、食料品・たばこ工業が▲12.8%、金属製品工業が▲18.4%など8業種が低下した。

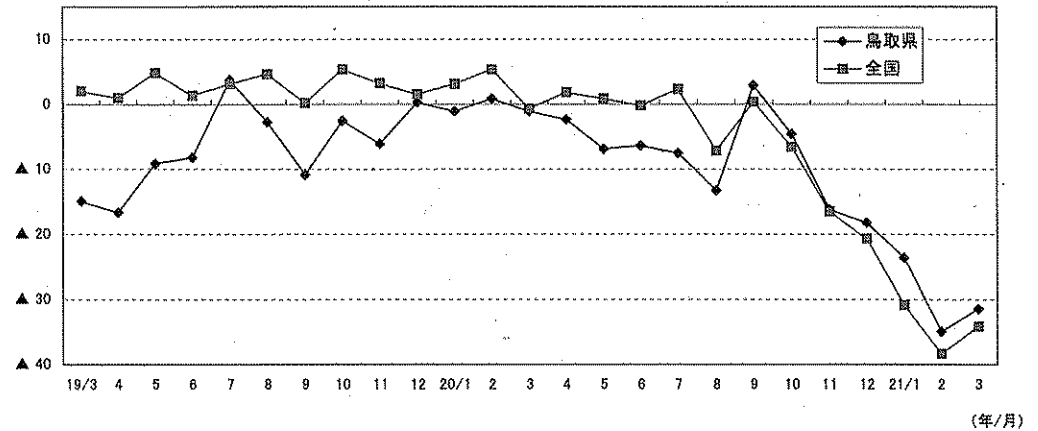
一方、上昇した業種は、電気機械工業が26.0%、パルプ・紙・紙加工品工業が13.3%、窯業・土石製品工業が5.4%など5業種であった。

鋳工業生産、出荷、在庫(季節調整済、平成17年=100)



(%)

鋳工業生産指数の前年同月比(原指数)



第7表 主要業種生産指数(鳥取県)

平成17年=100

年月	食料品・たばこ				電子部品・デバイス				電気機械				一般機械			
	季節調整済		原指数		季節調整済		原指数		季節調整済		原指数		季節調整済		原指数	
	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比	指数	前月比	指数	前年同月比
16年			98.3	5.7			133.1	2.9			95.8	4.4			111.3	20.6
17年			100.0	1.7			100.0	▲24.9			100.0	4.4			100.0	▲10.2
18年			98.7	▲1.3			102.9	2.9			105.7	5.7			123.4	23.4
19年			89.0	▲9.8			96.0	▲6.7			99.8	▲5.6			127.4	3.2
20年			90.3	1.5			95.2	▲0.8			105.9	6.1			94.3	▲26.0
19年3月	92.0	▲1.4	90.5	▲7.2	102.6	▲3.0	110.9	0.0	94.5	▲2.1	85.5	▲15.1	116.3	▲10.9	132.7	19.5
4月	92.5	0.5	94.4	▲5.2	92.8	▲9.6	88.4	▲15.1	97.5	3.2	88.8	▲9.0	107.7	▲7.4	112.7	▲8.9
5月	92.5	0.0	90.6	▲5.4	92.7	▲0.1	89.7	▲10.9	98.9	1.4	82.4	▲7.2	186.0	72.7	179.9	62.2
6月	92.3	▲0.2	91.6	▲12.5	92.1	▲0.6	92.3	▲16.2	104.0	5.2	94.6	2.7	137.6	▲26.0	141.3	5.4
7月	89.8	▲2.7	88.1	▲8.1	94.3	2.4	95.5	▲7.9	94.5	▲9.1	87.5	0.3	119.3	▲13.3	120.4	▲16.8
8月	92.2	2.7	89.4	▲4.6	91.1	▲3.4	89.2	▲9.3	102.1	8.0	95.1	▲0.6	119.1	▲0.2	112.7	▲9.8
9月	87.9	▲4.7	81.8	▲15.1	90.1	▲1.1	89.0	▲7.8	87.9	▲13.9	101.1	▲19.3	108.9	▲0.2	104.8	▲20.0
10月	87.1	▲0.9	97.0	▲9.3	94.1	4.4	98.2	▲3.3	108.0	22.9	139.3	4.5	118.3	8.6	127.4	▲13.5
11月	81.1	▲6.9	86.2	▲16.1	91.9	▲2.3	94.5	▲6.4	104.7	▲3.1	125.4	▲7.9	118.8	0.4	116.0	▲13.6
12月	80.7	▲0.5	93.5	▲16.7	94.4	2.7	96.4	▲12.7	109.5	4.6	128.9	6.6	139.4	17.3	131.6	5.2
20年1月	84.7	5.0	74.3	▲7.1	99.9	5.8	95.0	▲11.5	111.1	1.5	101.0	17.3	96.0	▲31.1	91.8	▲28.1
2月	91.1	7.6	86.7	1.6	100.4	0.5	99.9	▲1.2	108.0	▲2.8	98.3	16.3	104.9	9.3	101.5	▲16.6
3月	96.5	5.9	93.1	2.9	96.6	▲3.8	102.1	▲7.9	112.5	4.2	100.5	17.5	97.2	▲7.3	110.4	▲16.8
4月	95.0	▲1.6	98.8	4.7	105.4	9.1	102.6	16.1	107.7	▲4.3	99.4	11.9	86.1	▲11.4	90.5	▲19.7
5月	89.1	▲6.2	85.7	▲5.4	102.2	▲3.0	96.8	7.9	115.2	7.0	94.8	15.0	108.2	25.7	104.1	▲42.1
6月	78.4	▲12.0	77.8	▲15.1	96.9	▲5.2	97.1	5.2	90.5	▲21.4	82.3	▲13.0	93.3	▲13.8	95.8	▲32.2
7月	91.6	16.8	91.5	3.9	97.3	0.4	100.7	5.4	105.4	16.5	98.9	13.0	90.6	▲2.9	91.9	▲23.7
8月	87.6	▲4.4	81.9	▲8.4	98.9	1.6	92.7	3.9	100.9	▲4.3	91.5	▲3.8	92.4	2.0	86.5	▲23.2
9月	92.2	5.3	89.0	8.8	94.1	▲4.9	97.1	9.1	97.8	▲3.1	115.6	14.3	85.7	▲7.3	83.4	▲20.5
10月	88.8	▲3.7	98.9	2.0	101.1	7.4	105.5	7.4	117.6	20.2	151.7	8.9	110.2	28.6	118.7	▲6.8
11月	91.0	2.5	91.2	5.8	85.2	▲15.7	82.0	▲13.2	105.4	▲10.4	122.9	▲2.0	88.3	▲19.9	82.5	▲28.9
12月	95.0	4.4	114.2	22.1	66.2	▲22.3	70.6	▲26.8	96.2	▲8.7	114.4	▲9.9	78.3	▲11.3	74.7	▲43.2
21年1月	91.6	▲3.6	78.9	6.2	53.8	▲18.7	50.1	▲47.3	97.9	1.8	87.8	▲13.1	65.2	▲16.7	62.0	▲32.5
2月	92.8	1.3	84.8	▲2.2	47.3	▲12.1	45.2	▲54.8	76.0	▲22.4	66.5	▲32.3	59.5	▲8.7	55.5	▲45.3
3月	P 96.6	4.1	P 95.0	2.0	P 39.4	▲16.7	P 42.6	▲58.3	P 83.1	9.3	P 75.2	▲29.2	P 45.5	▲23.5	P 51.9	▲53.0

資料：「鳥取県鉱工業指数月報」鳥取県統計課
 (注1) 単位：前年・前月比は%。「P」を付けたものは速報値。

[コメント]

食料品・たばこ (ウエイト 約20%)

季節調整済指数で96.6と前月比4.1%の上昇となり、2か月連続の上昇となった。
 これを品目別にみると、その他の食料品が2か月連続で、健康食品、惣菜が2か月ぶりに上昇したことが主たる要因であった。
 一方、肉製品、生菓子が2か月ぶりに低下した。

電子部品・デバイス (ウエイト 約18%)

季節調整済指数で39.4と前月比▲16.7%の低下となり、5か月連続の低下となった。
 これを品目別にみると、その他の電子部品が5か月連続で、液晶素子が3か月連続で低下したことが主たる要因であった。
 一方、電子・通信機器用部分品が2か月連続で上昇した。

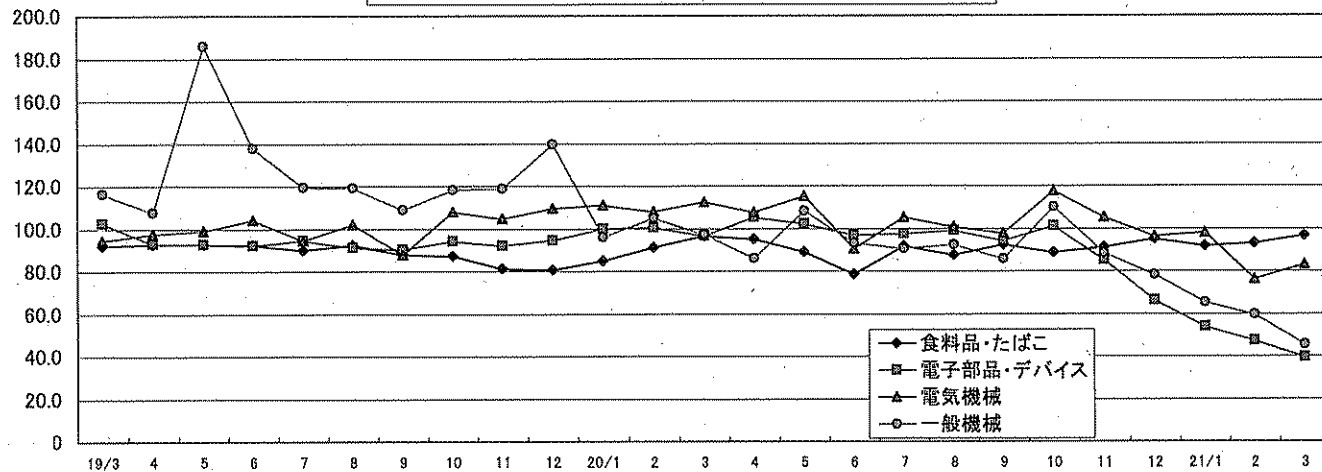
電気機械 (ウエイト 約14%)

季節調整済指数で83.1と前月比9.3%の上昇となり、2か月ぶりの上昇となった。
 これを品目別にみると、民生用電気機械器具が2か月ぶりに、その他が5か月ぶりに、内燃機関電装品が2か月連続で上昇したことが主たる要因であった。
 一方、開閉制御装置が2か月連続で、電動機が3か月連続で低下した。

一般機械 (ウエイト 約5%)

季節調整済指数で45.5と前月比▲23.5%の低下となり、5か月連続の低下となった。
 これを品目別に見ると、一般産業用機械が2か月連続で低下したことが主たる要因であった。

鳥取県主要業種生産指数(季節調整済、平成17年=100)



(年/月)

第8表 大口需要電力実績

区分	鳥 取 県						全 国	
	計		大口受電		自家発電		計	
	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (千kWh)	前年比 (%)	電力量 (百万kWh)	前年比 (%)
年月								
平成12年度	1,517,459	9.6	802,409	4.6	715,050	15.7	407,042	2.5
平成13年度	1,464,132	-3.5	795,135	-0.9	668,997	-6.4	395,090	-2.9
平成14年度	1,564,063	6.8	843,651	6.1	720,412	7.7	403,546	2.1
平成15年度	1,573,935	0.6	870,055	3.1	703,880	-2.3	405,959	0.6
平成16年度	1,654,565	5.1	933,469	7.3	721,096	2.4	415,471	2.3
平成17年度	1,658,286	0.2	924,479	-1.0	733,807	1.8	416,139	0.2
平成18年度	1,680,848	1.4	910,644	-1.5	770,204	5.0	424,510	2.0
平成19年度	1,704,088	1.4	962,584	5.7	741,504	-3.7	435,664	2.6
平成20年度	1,537,076	-9.8	947,603	-1.6	589,473	-20.5	407,384	-6.5
19年 3月	140,951	-0.5	72,919	-6.5	68,032	7.0	36,401	3.2
4月	124,331	5.0	72,003	-2.4	52,328	17.1	34,330	2.2
5月	137,509	1.4	75,665	-3.7	61,844	8.5	34,864	3.4
6月	144,137	-0.8	83,072	11.4	61,065	-13.6	36,608	2.8
7月	148,356	-2.5	86,426	3.2	61,930	-9.4	37,883	1.6
8月	151,712	-2.3	84,349	1.6	67,363	-6.8	37,782	2.9
9月	149,740	3.7	81,687	6.4	68,053	0.6	37,745	4.2
10月	149,321	1.9	83,698	6.8	65,623	-3.7	37,237	3.1
11月	137,596	1.9	80,871	8.2	56,725	-5.8	35,974	2.2
12月	142,444	0.9	80,576	6.7	61,868	-5.8	36,251	1.5
20年 1月	139,777	1.2	75,260	5.8	64,517	-3.7	35,195	1.9
2月	136,433	6.6	76,671	13.6	59,762	-1.2	35,322	5.9
3月	142,732	1.3	82,306	12.9	60,426	-11.2	36,474	0.2
4月	127,900	2.9	78,212	8.6	49,688	-5.0	34,950	1.8
5月	140,539	2.2	78,794	4.1	61,745	-0.2	35,417	1.6
6月	143,918	-0.2	88,689	6.8	55,229	-9.6	36,692	0.2
7月	157,927	6.5	92,526	7.1	65,401	5.6	39,456	4.2
8月	150,031	-1.1	87,342	3.5	62,689	-6.9	37,376	-1.1
9月	135,531	-9.5	86,251	5.6	49,280	-27.6	37,319	-1.1
10月	137,501	-7.9	84,914	1.5	52,587	-19.9	36,232	-2.7
11月	113,509	-17.5	75,949	-6.1	37,560	-33.8	33,720	-6.3
12月	112,153	-21.3	73,009	-9.4	39,144	-36.7	31,689	-12.6
21年 1月	106,044	-24.1	69,387	-7.8	36,657	-43.2	29,301	-16.7
2月	97,303	-28.7	63,809	-16.8	33,494	-44.0	26,808	-24.1
3月	114,720	-19.6	68,721	-16.5	45,999	-23.9	28,425	-22.1
資料			中国電力(株)鳥取支社		中国経済産業局		資源エネルギー庁	

- (注) 1. 大口とは、中国電力との契約電力が500kW以上の事業所の電力で、産業用として使われる。
 2. 大口受電は、中国電力(株)からの買電分である。
 3. 自家発電とは、500kW以上の自家発電の出力をもっている事業所の自家発電自家消費電力である。なお、月の数値は速報値である。
 4. 全国の大口需要電力は、主として動力を使用する需要で、契約電力(出力)が500kW以上の需要である。

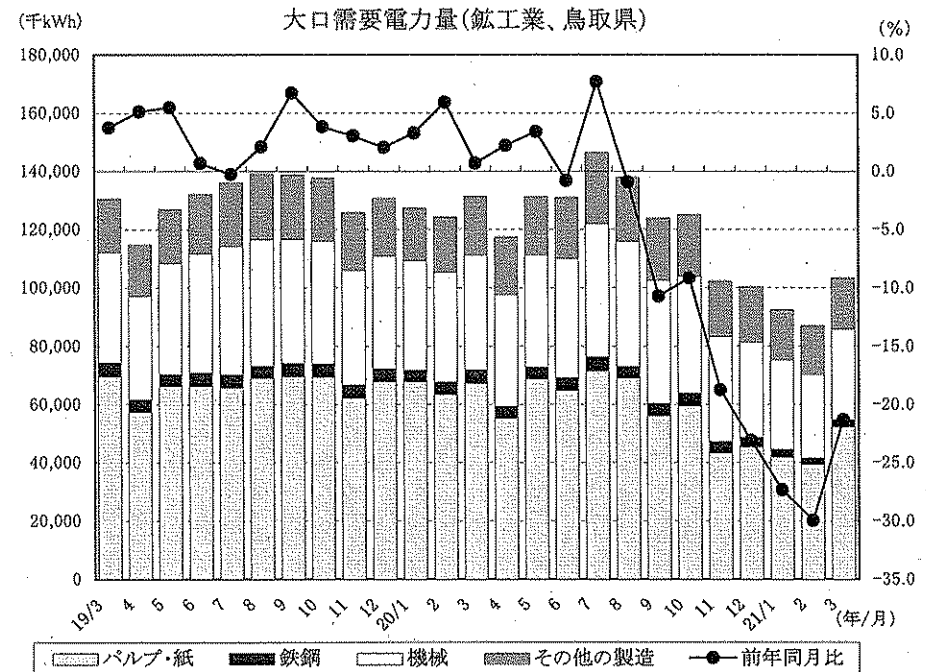
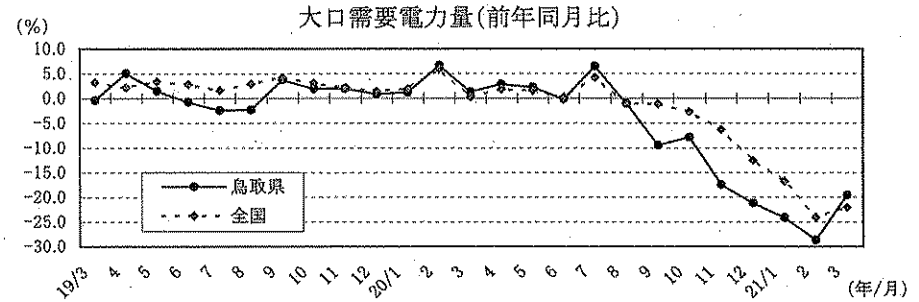
[コメント]

鳥取県の3月の大口需要電力実績は、大口受電が前年同月比16.5%の減、自家発電が前年同月比23.9%の減となり、全体では19.6%の減となった。

大口需要電力は産業全体での実績であるが、鉱工業についてみると、前年同月比21.3%の減となった。

これを業種別にみると、次のとおりである。

- ・パルプ・紙 …… 7か月続いて減少した。(前年同月比22.2%減)
 - ・鉄 鋼 …… 8か月続いて減少した。(前年同月比47.8%減)
 - ・機 械 …… 8か月続いて減少した。(前年同月比20.9%減)
 - ・その他の製造 …… 8か月続いて減少した。(前年同月比13.4%減)
- 【その他の製造とは、「鉱業」、「非鉄金属」、「繊維」、「食料」などである。】



第9表 雇用関係指標 (学卒を除き、パートタイムを含む)

年月	求人倍率 (季節調整値)				パート求人倍率 (原数値)				雇用保険 給付状況		常用雇用指数 (17年=100)	
	新規		有効		新規		有効		受給者実人員		産業計	
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県	前年比	鳥取県	全国
15年	1.17	1.07	0.68	0.64	1.86	2.10	1.15	1.46	5,049	-26.5	96.5	98.7
16年	1.25	1.29	0.80	0.83	1.74	1.98	1.20	1.47	4,068	-19.4	89.5	99.2
17年	1.20	1.46	0.77	0.95	1.64	2.03	1.09	1.37	3,935	-3.3	100.0	100.0
18年	1.21	1.56	0.79	1.06	1.60	2.14	1.11	1.47	3,739	-5.0	99.2	100.9
19年	1.19	1.52	0.75	1.04	1.67	2.09	1.08	1.43	3,771	0.9	95.6	102.4
20年	1.07	1.25	0.67	0.88	1.56	1.78	1.02	1.24	3,852	2.1	96.5	104.1
19年4月	1.19	1.57	0.75	1.04	1.04	1.44	0.97	1.39	3,360	-0.5	96.1	102.4
5月	1.21	1.52	0.75	1.06	1.28	1.70	0.86	1.29	4,171	2.3	95.9	102.7
6月	1.23	1.54	0.77	1.06	1.66	2.04	0.92	1.28	4,083	3.1	95.7	103.0
7月	1.16	1.51	0.76	1.05	1.69	2.18	0.98	1.32	4,292	4.3	95.5	103.1
8月	1.22	1.50	0.77	1.04	2.03	2.26	1.10	1.38	4,219	3.4	95.7	103.0
9月	1.18	1.44	0.76	1.03	1.84	1.99	1.19	1.40	3,843	-0.4	96.0	102.9
10月	1.10	1.45	0.75	1.02	1.81	2.05	1.22	1.42	3,985	2.5	95.9	103.0
11月	1.22	1.47	0.74	1.00	2.12	2.35	1.24	1.45	3,677	0.3	95.7	103.3
12月	1.20	1.51	0.73	1.00	2.10	2.63	1.24	1.51	3,487	-0.1	95.7	103.2
20年1月	1.16	1.47	0.74	0.99	1.59	1.99	1.19	1.48	3,494	1.0	95.9	102.9
2月	1.16	1.41	0.73	0.98	1.80	2.15	1.22	1.49	3,376	0.6	96.0	102.7
3月	1.04	1.31	0.69	0.95	1.41	1.89	1.10	1.45	3,246	-2.3	95.5	102.3
4月	1.15	1.36	0.69	0.93	1.13	1.29	0.96	1.25	3,597	7.1	96.4	104.4
5月	1.18	1.33	0.70	0.93	1.60	1.59	0.94	1.14	3,911	-6.2	96.5	104.7
6月	1.04	1.27	0.70	0.90	1.22	1.68	0.87	1.10	4,116	0.8	96.4	104.7
7月	1.09	1.24	0.68	0.88	1.99	1.91	0.93	1.14	4,446	3.6	97.2	104.8
8月	1.11	1.21	0.67	0.85	1.85	1.97	1.02	1.17	4,236	0.4	97.1	104.5
9月	1.03	1.16	0.67	0.83	1.48	1.63	1.06	1.19	4,134	7.6	97.0	104.5
10月	0.98	1.11	0.63	0.80	1.56	1.72	1.02	1.18	3,962	-0.6	96.8	104.5
11月	0.91	1.05	0.59	0.76	1.72	1.92	1.02	1.17	3,781	2.8	96.7	104.5
12月	0.84	1.05	0.57	0.73	1.79	1.96	1.04	1.19	3,924	12.5	96.4	104.5
21年1月	0.79	0.92	0.53	0.67	1.27	1.49	0.93	1.12	4,242	21.4	96.7	103.9
2月	0.74	0.77	0.47	0.59	1.21	1.33	0.87	1.02	4,889	44.8	95.8	103.4
3月	0.85	0.76	0.44	0.52	1.33	1.25	0.83	0.93	5,405	66.5	93.7	102.6
4月	1.00	0.77	0.46	0.46	0.99	0.86	0.68	0.74	5,776	60.6		

資料 鳥取労働局職業安定部職業安定課「労働市場月報」

県統計課、厚生労働省「毎月勤労統計調査(規模30人以上)」

* 求人倍率(季節調整値)の20年以前の数値は、21年2月調整済数値。

* 常用雇用指数はギャップ修正により遡及改定されている。

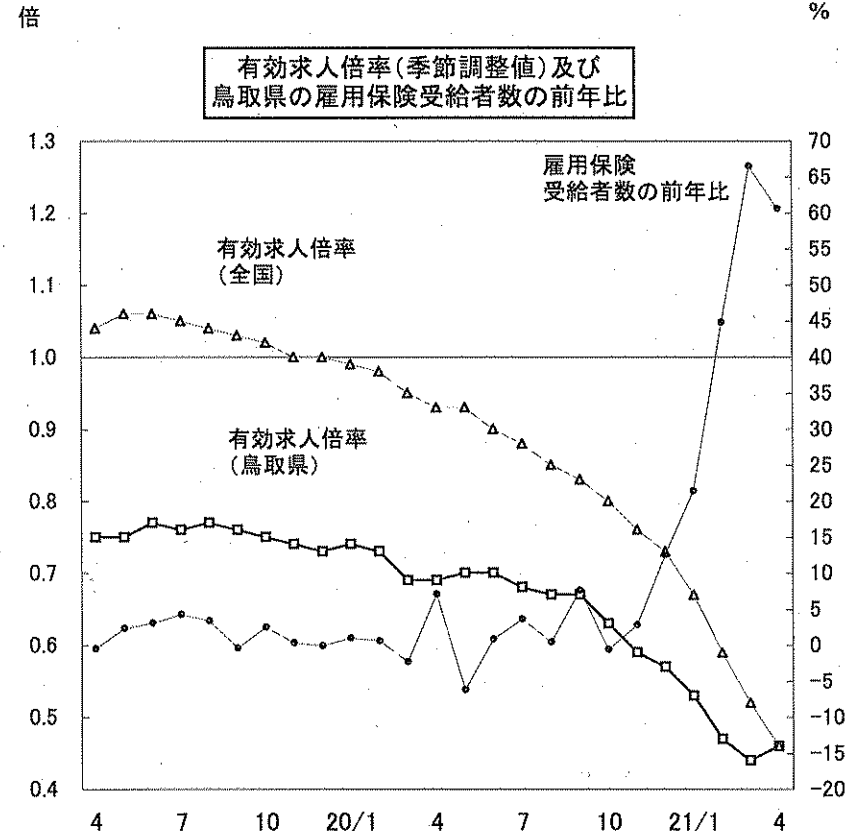
(コメント)

鳥取県の21年4月の労働市場の動きは、新規求人数が3,374人(前年比7.2%減)に対して、新規求職者数は5,153人(同13.4%増)となり、季節調整済の新規求人倍率は1.00倍で前月を0.15ポイント上回り、前年同月を0.15ポイント下回った。

主な業種の新規求人数は、建設業200人(前年と同じ)、製造業237人(前年比47.1%減)、運輸業92人(同37.4%減)、卸売・小売業564人(同7.1%減)、医療・福祉476人(同2.5%減)、その他サービス業349人(同8.4%減)、情報通信業271人(同71.5%増)であった。

有効求人倍率は、0.46倍(季節調整済)で前月を0.02ポイント上回り、前年同月を0.23ポイント下回り、36か月連続で0.8倍台を割り込んだ。なお、11年2か月連続で1.0倍を割っている。

雇用保険基本手当受給者実人員数は、5,776人で前月より371人(6.8%)増加し、前年より2,179人(60.6%)増加し、前年比で6か月続いて増加となった。



第11表 所定外労働時間 (事業所規模30人以上)

平成17年=100

年月	鳥 取 県				全 国															
	調査産業計		製造業		調査産業計		建設業	製造業	電気ガス 熱供給 水道業	情報 通信業	運輸業	卸売 小売業	金融 保険業	飲食店 宿泊業	医療、福祉	教育学習 支援業	複合 サービス 事業	サービス 業		
	実時間 (時間)	労働時間指数 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	実時間 (時間)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	
12年	9.5	94.0	2.6	8.3	11.6	5.6	1.0	14.8	1.4											
13年	8.7	83.9	-10.7	-15.6	11.2	-3.7	-1.4	-7.9	-1.5	-3.4	0.2	0.1	2.8	18.2	0.8	3.6	9.5	-4.0		
14年	8.6	90.1	7.3	30.6	11.4	0.8	-5.5	4.2	1.9	2.1	6.1	-3.7	-3.9	13.0	-8.0	8.6	-3.8	-2.4		
15年	9.7	108.8	20.9	29.6	12.1	5.9	3.3	10.4	2.8	6.6	5.2	7.5	2.9	-0.1	-2.8	6.2	0.0	5.7		
16年	10.4	104.9	-3.6	-0.6	12.4	3.1	10.1	7.5	18.7	-3.7	5.3	6.9	11.0	-2.5	-3.8	-4.5	-4.4	-3.0		
17年	9.3	100.0	-4.6	-1.1	12.4	0.4	0.4	-0.4	2.9	1.6	-2.0	0.8	7.3	13.2	1.5	-11.7	11.4	2.5		
18年	9.4	101.1	1.1	-1.0	12.9	3.2	9.6	3.5	4.2	-3.6	1.0	9.9	13.4	0.6	1.6	-2.6	-0.1	4.0		
19年	9.4	100.0	-1.1	-11.2	13.4	2.3	9.7	0.9	6.4	-0.2	4.9	0.6	19.6	2.8	1.4	-3.0	-2.8	-2.0		
20年	9.4	98.8	-1.2	-8.2	12.9	-2.8	12.1	-6.3	3.1	0.1	-4.2	-1.0	9.3	-5.6	-3.1	13.0	-24.8	-1.6		
19年3月	9.7	104.1	-1.7	-6.4	13.7	2.6	13.4	0.1	5.9	-4.0	6.1	-2.1	18.1	8.6	4.2	-0.8	-2.0	0.8		
4月	9.4	100.7	-8.6	-13.7	14.0	3.4	4.8	-0.4	4.2	1.9	8.2	-6.4	22.5	2.3	6.0	2.5	-2.8	4.1		
5月	8.8	94.2	-5.2	-13.8	12.9	2.2	8.0	-1.5	8.9	1.4	7.5	-4.6	29.0	3.3	0.5	0.7	6.3	-2.6		
6月	9.1	97.2	7.2	-4.5	13.1	2.2	6.5	-0.4	4.0	0.8	5.3	1.7	24.8	3.9	1.9	-7.4	1.9	-4.2		
7月	9.0	95.1	3.4	-9.4	13.2	1.5	5.2	-0.3	13.9	5.2	2.0	-1.4	22.4	5.2	2.0	-11.1	8.7	-4.0		
8月	9.3	99.2	4.4	-11.8	12.8	1.7	7.0	0.9	10.1	3.5	6.1	-1.3	16.3	8.1	3.3	-19.7	4.3	-4.6		
9月	9.5	101.2	-0.4	-16.0	13.3	3.3	13.6	1.5	1.6	-0.2	5.1	6.8	12.1	6.2	0.1	0.7	26.6	-2.0		
10月	9.8	104.3	1.6	-11.4	13.6	3.4	11.3	3.1	7.9	0.3	4.8	4.9	14.5	2.9	2.3	2.4	7.2	-4.4		
11月	9.5	101.0	2.7	-11.4	13.8	1.9	8.1	3.6	8.5	0.6	2.9	1.8	21.6	-9.2	-4.1	1.0	-14.7	-4.3		
12月	9.8	104.0	-2.8	-13.0	13.9	1.8	12.6	1.6	6.9	1.0	2.2	0.3	21.2	-6.3	7.3	-2.5	-24.1	-3.4		
20年1月	9.2	97.5	-1.4	-9.8	12.8	0.2	5.4	0.5	7.8	3.1	-1.4	-3.3	19.5	-5.7	-1.9	10.3	-24.2	-1.4		
2月	9.8	103.8	5.1	-3.1	13.4	2.5	10.2	1.0	8.5	2.0	1.4	4.2	23.1	1.7	5.1	13.7	-24.8	0.3		
3月	10.1	106.8	2.6	-0.8	13.9	2.3	13.9	2.6	8.2	4.2	-1.4	4.1	11.7	-3.0	-3.2	6.0	-17.2	1.1		
4月	9.9	104.6	3.9	-4.4	13.7	-1.2	16.9	-1.7	5.6	-0.4	0.5	-2.3	8.9	-5.7	-9.4	6.2	-16.2	-2.6		
5月	9.6	101.3	7.5	2.6	12.8	0.2	12.8	-0.2	2.7	0.7	-2.6	-1.1	8.2	-4.5	-1.9	2.7	-19.7	2.9		
6月	9.6	101.1	4.0	-2.2	12.7	-2.1	12.4	-2.2	6.9	1.3	-4.1	0.0	8.5	-7.6	-5.9	5.1	-26.1	-0.5		
7月	9.5	100.0	4.1	-6.7	12.9	-1.2	15.2	-2.8	0.7	-0.3	-2.2	1.6	7.7	-4.4	-4.6	15.3	-26.1	0.2		
8月	8.9	93.6	-5.6	-14.3	12.3	-3.0	11.6	-5.7	1.3	-3.7	-5.1	0.2	11.1	-13.1	-4.6	51.5	-30.7	-2.4		
9月	9.4	98.7	-2.5	-4.6	12.7	-3.6	12.1	-6.5	-1.2	-4.7	-3.8	1.6	6.3	-10.0	-0.5	11.3	-37.4	-1.4		
10月	9.7	101.7	-2.5	-9.8	12.8	-5.0	12.5	-9.0	0.4	-0.9	-7.5	0.2	9.2	-7.2	-8.5	7.8	-29.5	-3.2		
11月	9.0	94.3	-6.6	-18.6	12.5	-8.7	15.2	-19.4	-2.2	-0.4	-11.5	-6.1	0.8	1.2	0.7	16.5	-16.6	-3.9		
12月	7.9	82.6	-20.6	-28.4	11.9	-13.6	6.5	-30.4	-0.4	0.1	-11.2	-8.3	1.5	-7.1	-2.1	29.9	-27.2	-8.0		
21年1月	6.9	74.2	-23.9	-44.6	10.7	-17.2	15.9	-40.7	3.1	-4.1	-10.8	-7.6	3.7	-5.9	-2.1	12.9	-27.5	-12.0		
2月	6.7	72.0	-30.6	-54.6	10.1	-25.4	1.1	-50.2	2.8	-7.9	-16.0	-16.1	-4.0	-14.1	-10.0	-6.6	15.6	-19.8		
3月	7.1	76.3	-28.6	-63.4	10.3	-26.7	-5.2	-50.8	-1.6	-11.3	-12.5	-18.2	-0.9	-11.7	-11.8	-6.4	-3.1	-18.3		

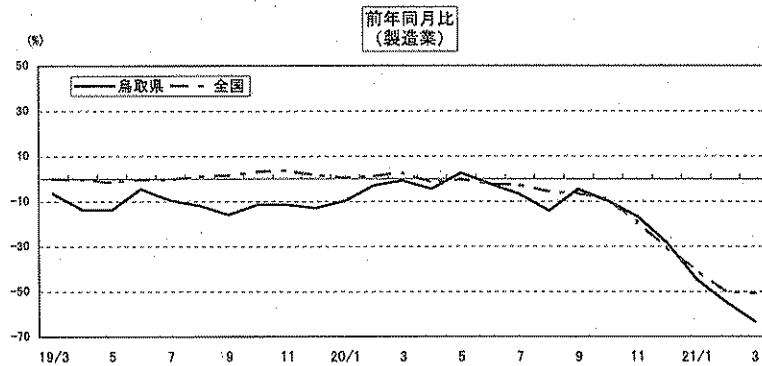
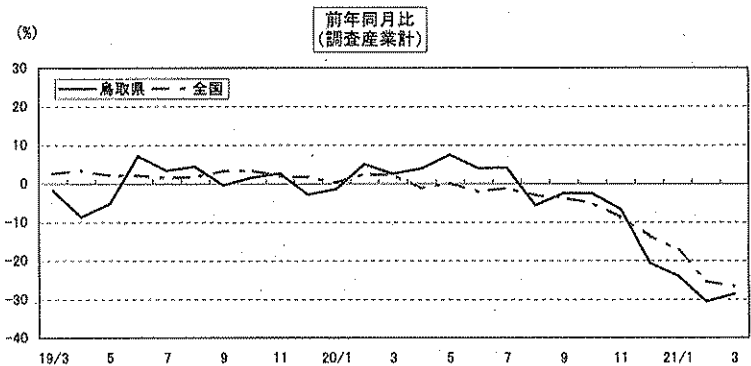
〔コメント〕
鳥取県の3月の所定外労働時間は、7.1時間で前年同月比28.6%減となった。

主力である製造業(63.4%減)を業種別にみると、すべての業種が前年を下回った。産業別に算出した前年同月比を比較すると電気ガス水道業(46.8%増)、建設業(31.7%増)など4産業で前年を上回ったのに対し、飲食店、宿泊業(44.2%減)など8産業で前年を下回った。

全国の3月の所定外労働時間は、10.3時間で前年同月比26.7%減となった。

景気動向をより敏感に反映するといわれる製造業の所定外労働時間は、9.6時間で、前年同月比50.8%減となった。

注1:日本標準産業分類の改訂に伴い、平成17年1月分から新産業分類に基づく集計結果を公表することとした。「調査産業計」「製造業」については、日本標準産業分類における分類内容が変更されており、厳密には平成15年以前と産業の範囲としては接続していないが、平成16年の旧産業結果と新産業再集計結果をもとに平成16年1月～12月の各月分の指数を修正し、接続を図っている。
注2:「調査産業計」「建設業」「製造業」の前年(同月)比は、調査事業所の抽出替えに伴うギャップを修正した指数(平成17年1月分以降は、注1により作成した指数)により算出しており、実数で計算した場合と必ずしも一致しない。
注3:平成21年1月分調査において対象事業所の抽出替えを行っており、指数について旧事業所と新事業所の間にギャップが生じていることから、時系列の比較を可能とするため平成19年2月分から平成20年12月分までの賃金、労働時間の指数の改訂を行った。実数は改訂していないため、時系列比較には指数を用いていただきたい。



第12表 企業倒産 (負債総額1000万円以上)

年月	鳥 取 県 (百万円, %)					全 国 (億円, %)						
	件数	前年比	負債総額	前年比	負債累計額	前年比	件数	前年比	負債総額	前年比	負債累計額	前年比
13年	79	14.5	12,929	3.4			19,164	2.1	165,196	-30.8		
14年	62	-21.5	15,064	16.5			19,087	-0.4	137,824	-16.6		
15年	87	40.3	23,144	53.6			16,255	-14.8	115,818	-16.0		
16年	59	-32.2	14,982	-35.3			13,679	-15.8	78,176	-32.5		
17年	39	-33.9	11,841	-21.0			12,998	-5.0	67,034	-14.3		
18年	67	71.8	27,766	134.5			13,245	1.9	55,006	-17.9		
19年	52	-22.4	21,034	-24.2			14,091	6.3	57,280	4.1		
20年	79	51.9	29,159	38.6			15,646	11.0	122,920	114.5		
19年4月	2	-71.4	4,030	-41.3	6,465	-53.7	1,121	3.1	6,163	44.4	19,681	7.4
5月	6	20.0	1,192	-53.3	7,657	-53.7	1,310	20.9	3,686	-48.2	23,367	-8.2
6月	1	-75.0	40	-96.2	7,697	-56.2	1,185	6.6	3,152	-17.2	26,519	-9.4
7月	6	50.0	683	178.8	8,380	-53.0	1,215	15.6	3,498	12.8	30,017	-7.3
8月	2	-50.0	240	-83.7	8,620	-55.3	1,203	2.9	8,705	113.6	38,722	6.3
9月	2	-77.8	570	-91.0	9,190	-64.1	1,047	1.6	4,606	57.3	43,328	10.1
10月	11	83.3	5,666	398.8	14,856	-44.5	1,260	8.0	4,613	-25.2	47,941	5.3
11月	6	-14.3	2,697	311.8	17,553	-36.0	1,213	11.1	4,926	11.5	52,867	5.8
12月	3	-40.0	3,481	891.7	21,034	-24.2	1,097	-1.0	4,413	-12.7	57,280	4.1
20年1月	5	0.0	962	121.1	962	121.1	1,174	7.6	5,812	1.3	5,812	1.3
2月	5	25.0	1,820	55.6	2,782	73.3	1,194	8.3	3,652	26.1	9,464	9.7
3月	2	-50.0	1,213	46.1	3,995	64.1	1,347	8.0	4,730	-3.2	14,194	5.0
4月	8	300.0	1,720	-57.3	5,715	-11.6	1,215	8.3	7,181	16.5	21,375	8.6
5月	4	-33.3	2,187	83.5	7,902	3.2	1,290	-1.5	5,498	49.1	26,873	15.0
6月	11	1,000.0	12,990	32,375.0	20,892	171.4	1,324	11.7	4,924	56.1	31,797	19.9
7月	14	133.3	2,452	259.0	23,344	178.6	1,372	12.9	6,653	90.2	38,450	28.1
8月	8	300.0	1,118	366.8	24,462	183.8	1,254	4.2	8,680	-0.2	47,130	21.7
9月	4	100.0	380	-33.3	24,842	170.3	1,408	34.4	53,625	1,064.2	100,755	132.5
10月	2	-81.8	130	-97.7	24,972	68.1	1,429	13.4	10,077	118.4	110,832	131.2
11月	8	33.3	3,265	21.1	28,237	60.9	1,277	5.2	5,761	16.9	116,593	120.5
12月	8	166.7	922	-73.5	29,159	38.6	1,362	24.1	6,327	43.3	122,920	114.5
21年1月	9	80.0	3,199	232.5	3,199	232.5	1,360	15.8	8,390	44.3	8,390	44.3
2月	9	80.0	1,402	-23.0	4,601	65.4	1,318	10.3	12,292	236.5	20,681	118.5
3月	6	200.0	1,075	-11.4	5,676	42.1	1,537	14.1	10,782	127.9	31,464	121.7
4月	7	-12.5	965	-43.9	6,641	16.2	1,329	9.3	5,219	-27.3	36,683	71.6
資料	東京商工リサーチ鳥取・米子支店					東京商工リサーチ (負債総額四捨五入、%小数点2位以下切捨)						

[コメント]

平成21年4月の鳥取県内企業倒産件数は7件、負債総額は9億6,500万円であった。

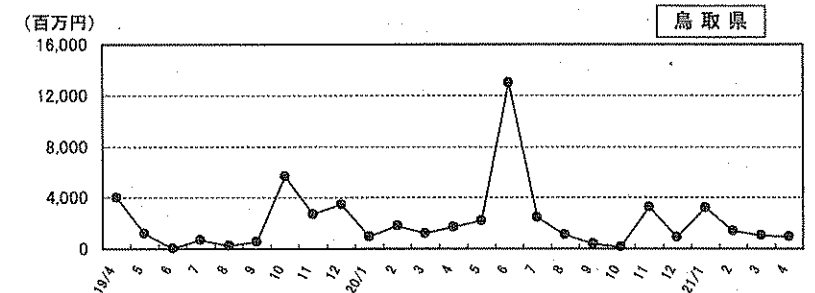
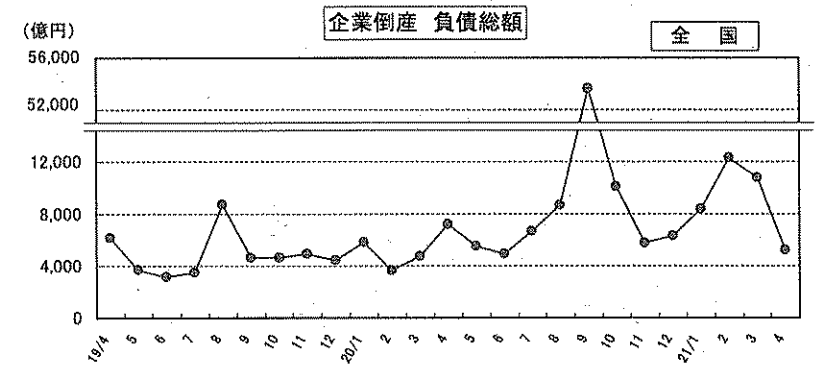
これを前年同月差(比)で見ると、件数は1件減少(12.5%減)、負債総額は7億5,500万円減少(43.9%減)となった。

また、前月差(比)で見ると、件数は1件増加(16.7%増)、負債総額は1億1,000万円減少(10.2%減)となった。

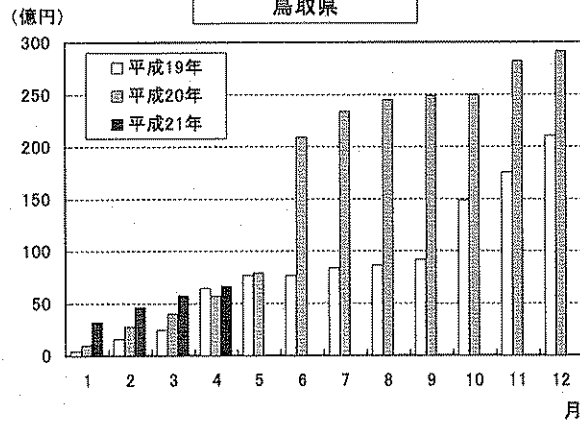
業種別では、小売業2件、サービス業他2件、建設業、卸売業、運輸業各1件であった。

原因別では、7件全て販売不振であった。

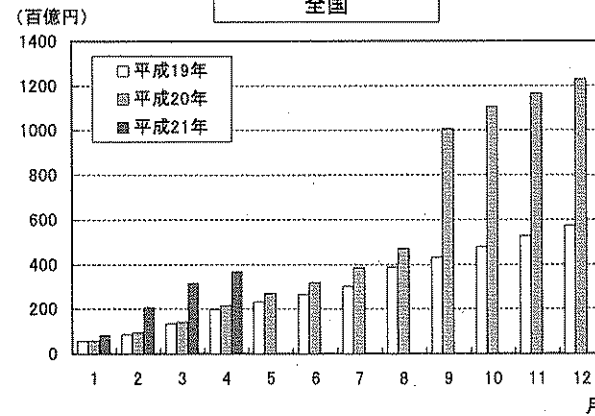
負債額1億円以上の大口倒産は5件で、その負債総額は8億6,000万円であった。



企業倒産 負債累計額 鳥取県



企業倒産 負債累計額 全国



第13表 消費者物価指数

表1 総合指数、生鮮食品を除く総合指数の動き (平成17年=100)

年月	総合						生鮮食品を除く総合					
	鳥取市			全国			鳥取市			全国		
	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%	指数	前月比%	前年比%
13年	101.9		-0.2	101.5		-0.7	102.1		-0.5	101.4		-0.8
14年	101.1		-0.8	100.6		-0.9	101.3		-0.7	100.5		-0.9
15年	100.6		-0.5	100.3		-0.3	100.7		-0.6	100.2		-0.3
16年	100.4		-0.2	100.3		0.0	100.2		-0.5	100.1		-0.1
17年	100.0		-0.4	100.0		-0.3	100.0		-0.2	100.0		-0.1
18年	99.6		-0.4	100.3		0.3	99.5		-0.5	100.1		0.1
19年	99.4		-0.2	100.3		0.0	99.3		-0.2	100.1		0.0
20年	101.2		1.8	101.7		1.4	101.2		1.9	101.6		1.5
19年 4月	98.7	0.0	-0.8	100.1	0.3	0.0	99.1	0.2	-0.6	99.9	0.3	-0.1
5月	99.2	0.5	-0.7	100.4	0.3	0.0	99.3	0.2	-0.4	100.1	0.2	-0.1
6月	99.2	0.0	-0.7	100.2	-0.2	-0.2	99.3	0.0	-0.3	100.1	0.0	-0.1
7月	99.2	0.0	0.1	100.1	-0.1	0.0	99.2	-0.1	0.0	100.0	-0.1	-0.1
8月	100.1	0.9	0.1	100.6	0.5	-0.2	99.3	0.1	0.0	100.2	0.2	-0.1
9月	99.7	-0.4	0.2	100.6	0.0	-0.2	99.3	0.0	-0.2	100.3	0.1	-0.1
10月	99.7	0.0	0.0	100.9	0.3	0.3	99.5	0.2	0.0	100.5	0.2	0.1
11月	99.8	0.1	0.7	100.7	-0.2	0.6	99.8	0.3	0.4	100.6	0.1	0.4
12月	100.4	0.6	1.2	100.9	0.2	0.7	100.1	0.3	0.8	100.9	0.3	0.8
20年 1月	100.1	-0.3	0.9	100.7	-0.2	0.7	100.1	0.0	1.1	100.5	-0.4	0.8
2月	99.9	-0.2	1.4	100.5	-0.2	1.0	99.8	-0.3	1.2	100.4	-0.1	1.0
3月	100.1	0.2	1.4	101.0	0.5	1.2	100.0	0.2	1.1	100.8	0.4	1.2
4月	100.2	0.1	1.5	100.9	-0.1	0.8	100.2	0.2	1.1	100.8	0.0	0.9
5月	101.1	0.9	1.9	101.7	0.8	1.3	101.1	0.9	1.8	101.6	0.8	1.5
6月	101.8	0.7	2.6	102.2	0.5	2.0	101.8	0.7	2.5	102.0	0.4	1.9
7月	102.5	0.7	3.3	102.4	0.2	2.3	102.4	0.6	3.2	102.4	0.4	2.4
8月	102.8	0.3	2.7	102.7	0.3	2.1	102.5	0.1	3.2	102.6	0.2	2.4
9月	102.2	-0.6	2.5	102.7	0.0	2.1	102.2	-0.3	2.9	102.6	0.0	2.3
10月	101.8	-0.4	2.1	102.6	-0.1	1.7	102.2	0.0	2.7	102.4	-0.2	1.9
11月	101.4	-0.4	1.6	101.7	-0.9	1.0	101.4	-0.8	1.6	101.6	-0.8	1.0
12月	100.9	-0.5	0.5	101.3	-0.4	0.4	100.6	-0.8	0.5	101.1	-0.5	0.2
21年 1月	100.4	-0.5	0.3	100.7	-0.6	0.0	100.2	-0.4	0.1	100.5	-0.6	0.0
2月	100.2	-0.2	0.3	100.4	-0.3	-0.1	100.3	0.1	0.5	100.4	-0.1	0.0
3月	100.3	0.1	0.2	100.7	0.3	-0.3	100.4	0.1	0.4	100.7	0.3	-0.1
4月	100.2	-0.1	0.0	100.8	0.1	-0.1	100.3	-0.1	0.1	100.7	0.0	-0.1

[コメント]

1 鳥取市の消費者物価指数(平成21年4月)

(1) 総合指数は平成17年を100として100.2となり、前月比は0.1%の下落、前年同月比は同水準となった。この変動の内訳を寄与度で見ると、10大費目では表2のとおりであり、中分類では以下のとおりである。

前月との比較(中分類)

〔上昇した主な費目〕

- 野菜・海藻 (5.0%)
- 魚介類 (4.8%)
- シャツ・セーター・下着類 (11.2%) (シャツ・セーター類)

〔下落した主な費目〕

- 家賃 (-1.1%)
- 果物 (-13.1%)

前年同月との比較(中分類)

〔上昇した主な費目〕

- 電気代 (6.3%)
- 菓子類 (7.3%)
- 野菜・海藻 (5.7%)
- 調理食品 (3.6%)

〔下落した主な費目〕

- 他の光熱 (-38.2%)
- 自動車等関係費 (-2.0%)
- 教養娯楽用品 (-4.5%)
- 教養娯楽用耐久財 (-20.6%)

(2) 生鮮食品を除く総合指数は100.3となり、前月比は0.1%の下落、前年同月比は0.1%の上昇となった。

2 全国の消費者物価指数(平成21年4月)

(1) 総合指数は平成17年を100として100.8となり、前月比は0.1%の上昇、前年同月比は0.1%の下落となった。

(2) 生鮮食品を除く総合指数は100.7となり、前月と同水準、前年同月比は0.1%の下落となった。

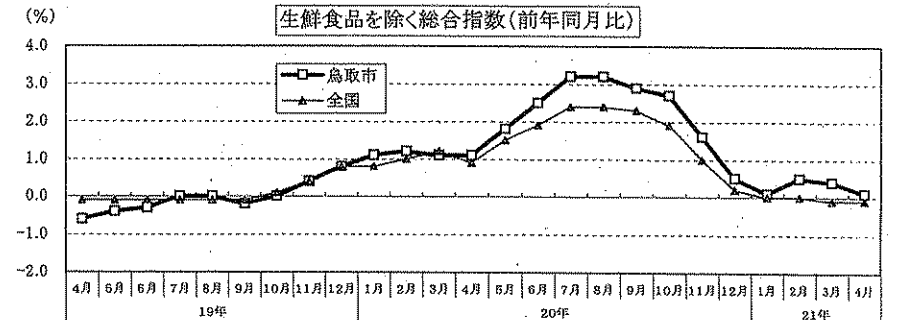
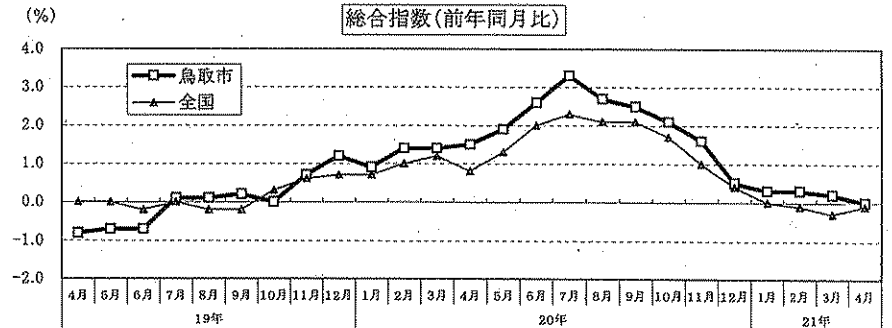


表2 10大費目の指数、前月比、前年同月比及び寄与度(平成21年4月、鳥取市) (平成17年=100)

項目	総合		生鮮食品を除く総合		住居	水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	娯楽	雑費
	指数	前月比%	指数	前月比%									
指数	100.2	100.3	102.9	98.8	98.1	112.3	95.1	108.8	97.2	96.8	102.1	95.3	96.9
前月比(%)	-0.1	-0.1	0.4	2.5	-0.9	0.1	-1.6	4.0	-1.4	-0.1	0.1	0.3	-0.3
寄与度	-0.10	-0.10	0.11	0.11	-0.19	0.01	-0.06	0.17	-0.06	-0.01	0.00	0.03	-0.02
前年同月比(%)	0.0	0.1	1.8	-0.9	0.2	-0.4	-1.6	3.8	-2.0	-1.3	0.4	-2.2	-1.2
寄与度	0.00	0.10	0.48	-0.04	0.04	-0.03	-0.06	0.16	-0.09	-0.19	0.01	-0.20	-0.07

資料:総務省統計局

第14表 鳥取県景気動向指数 <平成21年3月>

1 景気動向指数(DI)の動き

- (1) 先行指数は、1月 6.3、2月12.5、3月25.0となった。
- (2) 一致指数は、1月 0.0、2月12.5、3月12.5となった。
- (3) 遅行指数は、1月10.0、2月20.0、3月20.0となった。

2 個別指標の動き

	先行系列	一致系列	遅行系列
連続上昇基調にある指標	民間金融貸出残高(2か月)	なし	民間金融預貸率(2か月)
プラスに転じた指標	信用保証申込額	建築着工床面積	なし
マイナスに転じた指標	なし	実質百貨店販売額	なし
連続下降基調にある指標	所定外労働時間数(10か月)、新規求人数(8か月) 生産財生産指数(5か月)、日経商品指数(7か月) 新設住宅着工戸数(3か月)、不渡手形発生率(4か月)	有効求人倍率(9か月)、就職率(4か月) 製造工業生産指数(8か月)大口電力需要量(8か月) 人件費率(6か月)、輸入通関実績(5か月)	常用雇用指数(3か月)、雇用保険受給者実人員(5か月) 消費者物価指数(7か月)、実質法人事業税調定額(3か月)

3 変化方向表

△=保合い、未=未公表、p=速報値、r=訂正值

	先行系列								一致系列								遅行系列						先行指数	累積先行指数	一致指数	累積一致指数	遅行指数	採用系列	遅行指数	累積遅行指数						
	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6									採用系列	遅行指数	累積遅行指数			
19年 3月	+	-	-	-	+	-	+	-	3	8	37.5	99.7	-	+	-	-	-	-	+	2	8	25.0	1236.2	-	-	-	+	+	-	2	6	33.3	309.3			
4月	-	-	-	+	-	+	-	-	2	8	25.0	74.7	-	-	-	-	-	-	+	1	8	12.5	1198.7	+	+	-	+	+	+	5	6	83.3	342.6			
5月	-	-	+	+	+	+	+	+	4	8	50.0	74.7	-	-	-	+	+	+	-	2	8	25.0	1173.7	+	+	△	+	+	-	3.5	6	58.3	350.9			
6月	-	+	-	+	-	+	-	-	3	8	37.5	62.2	+	-	+	+	+	+	+	-	6	8	75.0	1198.7	△	-	-	+	-	+	2.5	6	41.7	342.6		
7月	+	+	-	+	+	-	-	-	4	8	50.0	62.2	△	+	+	+	+	+	+	-	5.5	8	68.8	1217.5	-	-	+	-	-	-	1	6	16.7	309.3		
8月	+	-	-	-	-	+	-	+	3	8	37.5	49.7	-	-	+	-	+	+	+	-	4	8	50.0	1217.5	+	+	+	-	-	+	4	6	66.7	326.0		
9月	+	-	-	-	-	+	-	+	3	8	37.5	37.2	-	-	-	-	-	-	-	-	0	8	0.0	1167.5	+	+	+	-	+	+	5	6	83.3	359.3		
10月	-	-	+	-	+	+	+	+	5	8	62.5	49.7	-	△	-	+	-	+	-	-	2.5	8	31.3	1148.8	+	-	△	-	+	+	3.5	6	58.3	367.6		
11月	-	-	+	-	-	+	+	-	3	8	37.5	37.2	-	+	-	+	+	+	+	-	5	8	62.5	1161.3	△	+	+	-	+	-	3.5	6	58.3	375.9		
12月	+	-	+	-	+	+	+	-	5	8	62.5	49.7	-	+	+	+	-	+	+	+	6	8	75.0	1186.3	+	-	+	-	+	-	3	6	50.0	375.9		
20年 1月	-	+	-	-	+	+	-	+	4	8	50.0	49.7	-	+	-	+	△	-	-	+	3.5	8	43.8	1180.1	+	+	+	+	-	+	5	6	83.3	409.2		
2月	+	-	+	+	+	+	-	+	5	8	62.5	62.2	△	-	+	+	-	+	+	-	4.5	8	56.3	1186.4	+	+	+	+	-	+	5	6	83.3	442.5		
3月	△	-	-	+	+	+	+	+	5.5	8	68.8	81.0	-	-	-	+	+	+	-	-	3	8	37.5	1173.9	+	+	+	-	+	+	5	6	83.3	475.8		
4月	+	-	+	+	+	+	-	-	4	8	50.0	81.0	-	-	-	+	+	+	-	+	3	8	37.5	1161.4	-	-	+	-	+	-	2	6	33.3	459.1		
5月	△	-	-	+	-	+	-	-	2.5	8	31.3	62.3	-	-	-	-	+	+	-	+	3	8	37.5	1148.9	-	-	+	-	+	-	2	6	33.3	442.4		
6月	-	+	-	+	-	△	-	-	2.5	8	31.3	43.6	+	-	+	+	-	-	+	+	5	8	62.5	1161.4	-	-	+	-	+	+	3	6	50.0	442.4		
7月	-	+	-	+	-	-	+	-	3	8	37.5	31.1	-	-	+	+	+	-	+	-	4	8	50.0	1161.4	+	-	+	-	-	+	3	6	50.0	442.4		
8月	-	-	-	+	+	+	-	+	3	8	37.5	18.6	-	-	-	-	-	+	-	-	1	8	12.5	1123.9	+	-	+	+	-	-	3	6	50.0	442.4		
9月	-	-	+	-	+	-	-	+	3	8	37.5	6.1	-	+	-	-	+	+	+	-	4	8	50.0	1123.9	-	-	-	+	+	-	2	6	33.3	425.7		
10月	-	-	+	-	+	-	-	+	3	8	37.5	-6.4	-	-	-	-	-	-	-	+	1	8	12.5	1086.4	-	+	-	-	-	-	1	6	16.7	392.4		
11月	-	-	-	-	-	-	-	+	1	8	12.5	-43.9	-	+	-	-	-	+	-	-	2	8	25.0	1061.4	-	-	-	-	+	+	2	6	33.3	375.7		
12月	-	-	-	-	+	-	-	-	1	8	12.5	-81.4	-	-	-	-	-	-	-	-	0	8	0.0	1011.4	△	-	-	-	+	+	1.5	6	25.0	350.7		
21年 1月	-	-	-	-	-	△	-	-	0.5	8	6.3	-125.1	-	-	-	-	-	-	-	-	0	8	0.0	961.4	-	-	-	未	△	-	0.5	5	p	10.0	p	310.7
2月	-	-	-	-	-	+	-	-	1	8	12.5	-162.6	-	-	-	-	+	-	-	-	1	8	12.5	923.9	-	-	-	未	+	-	1	5	p	20.0	p	280.7
3月	-	-	-	-	-	+	+	-	2	8	25.0	-187.6	-	-	-	-	-	+	-	-	1	8	12.5	896.4	-	-	-	未	+	-	1	5	p	20.0	p	250.7

4 DIグラフ

谷5.8

山9.1

谷11.1

山12.5

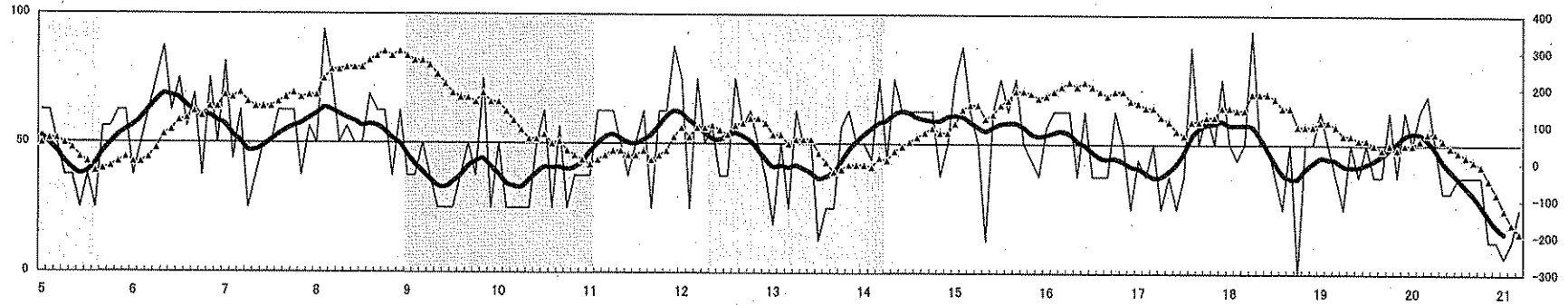
谷14.3

太線は5か月反復移動平均

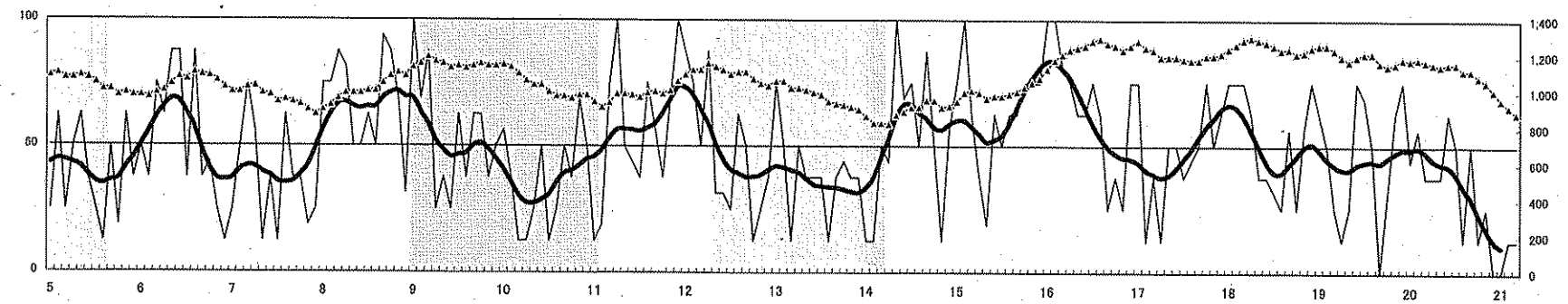
▲は各系列の累積指数である。

シャドー部分は鳥取県の景気後退期を示す。

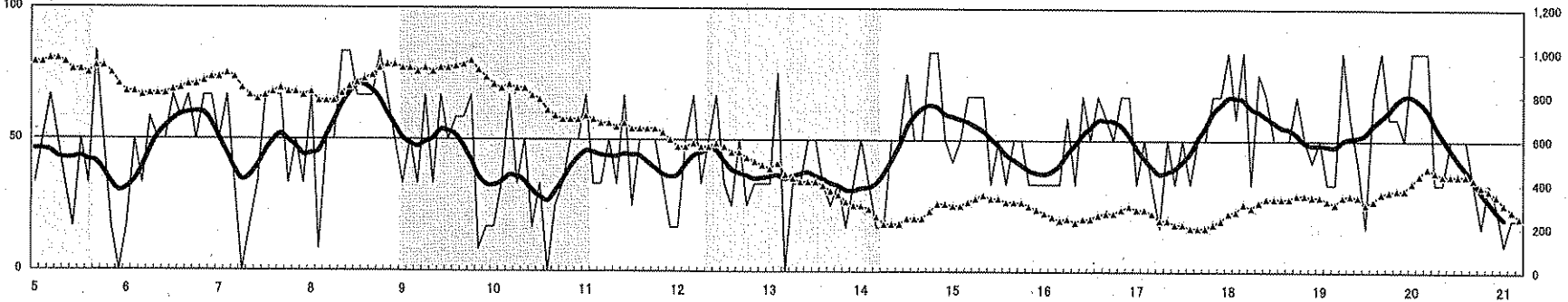
先行指数



一致指数



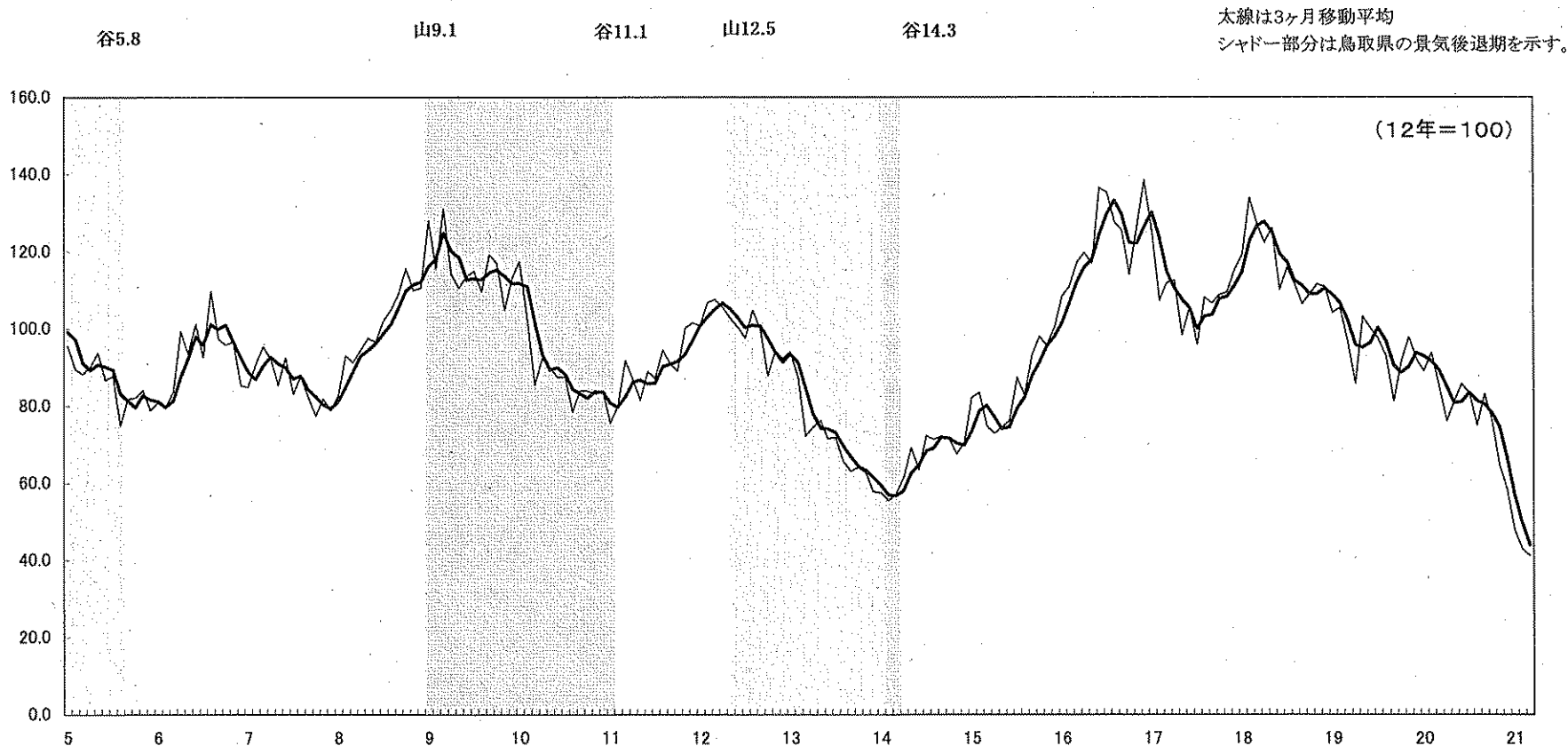
遅行指数



<参考 景気動向指数(DI)について>

1. 景気動向指数(DI)は、景気の動きを経済指標によって総合的に判断するもので、採用指標のうち3か月前の値と比較して上昇している系列(+)が何%占めているかを指標で表したものです。
2. DIの値が50%を上回る傾向にあるときは景気が良い状態に、逆に50%を下回る状態にあるときは景気が悪い状態にあると判断することができます。
3. *先行指数:景気の動きより早く動くもの *一致指数:景気の動きとほぼ一致して動くもの *遅行指数:景気の動きより遅く動くもの
* (逆) = 逆サイクル:景気の動きと逆に動くもの
4. 変化方向表の(前)は、対前年同月比、それ以外はセンサス局法の季節調整による比較です。
5. DIグラフの「山」は、景気の拡張局面から後退局面への分岐点を、「谷」は、後退局面から拡張局面への分岐点を示します。

5 参考 景気総合指数(CI一致指数)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
15年	82.1	83.5	74.8	72.9	74.5	76.2	87.2	82.8	93.0	97.9	95.7	100.5
16年	108.4	110.8	117.1	119.7	117.0	136.5	135.5	127.7	125.6	114.1	126.7	138.5
17年	125.2	107.3	111.9	112.6	98.3	105.6	95.9	108.1	106.6	108.8	109.5	115.3
18年	119.1	133.9	127.1	122.3	126.1	110.1	115.8	111.5	106.5	109.0	111.6	110.9
19年	104.1	105.4	96.5	85.8	103.0	100.1	97.5	93.0	81.2	91.4	97.8	92.1
20年	89.0	93.7	85.0	76.1	81.2	85.7	83.4	75.0	83.1	76.2	64.8	58.3
21年	47.7	43.0	41.2									

<参考 景気総合指数(CI)について>

- 1 景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標で、景気動向指数(DI)では把握できない景気変動の大きさやテンポ(量感)を表したものです。
- 2 作成方法は、DIの一致系列の変化量を平均し、累積したうえで、基準年次を100として指数化したものです。
また、これは内閣府経済社会総合研究所の作成方法に準拠しています。
- 3 一般に指数が上昇しているときは景気の拡張局面、低下しているときは後退局面であり、指数の山、谷の近傍に景気の高、谷が存在すると考えられます。
- 4 景気局面を2局面に分割するものではなく、変化の大きさが景気変動のテンポを表しており、その時々々の景気の高感を観察することができます。
- 5 DIと補完的に利用することで、景気変動をよりの確に捉えることが可能となります。

第16表 その他の経済指標 —鳥取県—

年月	勤 労 者 世 帯 家 計						財 政			サ ー ビ ス 業 関 係						
	可処分所得		消費支出		平均消費性向 (%)	貯蓄純増 (円)	法人事業税調定額		延べ宿泊者数(居住地別)						稼働率	
	(円)	前年同月比 (%)	(円)	前年同月比 (%)			(千円)	前年同月比 (%)	総 数 (人)	前年同月比 (%)	県 内 (人)	前年同月比 (%)	県 外 (人)	前年同月比 (%)		
13年	437,170	4.7	309,061	5.2	70.7	101,946	11,724,281	-11.4	-	-	-	-	-	-	-	-
14年	355,694	-18.6	264,658	-14.4	74.4	58,844	11,453,032	-2.3	-	-	-	-	-	-	-	-
15年	422,134	18.7	283,777	7.2	67.2	93,437	10,192,073	-11.0	-	-	-	-	-	-	-	-
16年	372,752	-11.7	282,511	-0.4	75.8	70,354	10,989,566	7.8	-	-	-	-	-	-	-	-
17年	364,421	-2.2	291,503	3.2	80.0	44,530	12,774,552	16.2	-	-	-	-	-	-	-	-
18年	419,463	15.1	298,936	2.5	71.3	80,994	10,512,314	-17.7	-	-	-	-	-	-	-	-
19年	391,827	-6.6	293,925	-1.7	75.0	70,142	11,989,248	14.0	1,952,330	-	301,490	-	1,635,740	-	38.9	-
20年	369,946	-5.6	283,792	-3.4	76.7	29,758	13,868,934	15.7	1,818,230	-6.9	296,810	-1.6	1,506,980	-7.9	-	-
18年 4月	384,787	4.8	346,036	23.5	89.9	14,325	301,700	17.2	-	-	-	-	-	-	-	-
5月	267,400	4.3	284,789	-13.6	106.5	-49,710	3,084,875	-16.2	-	-	-	-	-	-	-	-
6月	592,355	12.9	276,776	-12.0	46.7	257,725	639,327	-67.7	-	-	-	-	-	-	-	-
7月	480,588	37.2	285,163	-15.1	59.3	182,053	274,097	-62.6	-	-	-	-	-	-	-	-
8月	383,122	9.3	261,827	-24.2	68.3	77,560	543,870	-5.1	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	331,400	13.5	263,849	-0.9	79.6	-66,513	222,638	-15.5	-	-	-	-	-	-	-	-
10月	413,102	30.0	329,399	22.8	79.7	48,886	271,161	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-
11月	355,145	22.2	306,244	19.4	86.2	14,666	3,897,718	4.9	-	-	-	-	-	-	-	-
12月	819,757	24.2	325,658	12.7	39.7	421,872	526,045	166.7	-	-	-	-	-	-	-	-
19年 1月	351,890	15.4	342,499	14.4	97.3	-14,908	210,677	24.8	147,360	-	29,510	-	115,720	-	33.7	-
2月	386,951	13.4	255,163	-4.4	65.9	84,946	455,478	17.8	161,540	-	28,650	-	131,170	-	40.9	-
3月	368,593	2.5	382,358	12.1	103.7	-7,734	337,443	72.8	168,330	-	29,370	-	135,920	-	38.5	-
4月	367,955	-4.4	315,358	-8.9	85.7	43,311	444,158	47.2	143,010	-	23,990	-	118,570	-	34.7	-
5月	237,544	-11.2	281,143	-1.3	118.4	-79,847	2,480,791	-19.6	152,600	-	23,730	-	128,580	-	35.9	-
6月	474,542	-19.9	237,180	-14.3	50.0	202,719	2,812,051	339.8	131,940	-	22,300	-	109,490	-	32.1	-
7月	380,742	-20.8	325,367	14.1	85.5	29,091	356,176	29.9	145,900	-	20,920	-	123,520	-	35.0	-
8月	336,175	-12.3	278,062	6.2	82.7	17,656	614,104	12.9	227,450	-	27,420	-	198,700	-	54.6	-
9月	300,557	-9.3	297,937	12.9	99.1	7,183	327,907	47.3	158,730	-	17,370	-	140,530	-	39.3	-
10月	353,464	-14.4	275,669	-16.3	78.0	45,897	358,974	32.4	169,460	-	22,890	-	144,270	-	39.8	-
11月	362,534	2.1	228,221	-25.5	63.0	108,695	3,377,148	-13.4	191,710	-	24,670	-	166,460	-	46.6	-
12月	780,979	-4.7	308,143	-5.4	39.5	404,694	214,341	-59.3	154,310	-	30,660	-	122,810	-	36.3	-
20年 1月	363,296	3.2	279,819	-18.3	77.0	67,574	427,441	102.9	143,350	-2.7	25,020	-15.2	116,870	1.0	34.2	0.5
2月	337,918	-12.7	276,725	8.5	81.9	31,052	503,962	10.6	146,680	-9.2	24,930	-13.0	120,120	-8.4	37.4	-3.5
3月	330,943	-10.2	322,459	-15.7	97.4	-34,408	377,136	11.8	162,660	-3.4	25,590	-12.9	135,630	-0.2	38.8	0.3
4月	364,249	-1.0	299,722	-5.0	82.3	55,205	435,107	-2.0	138,230	-3.3	21,460	-10.5	116,770	-1.5	34.5	-0.2
5月	294,170	23.8	276,769	-1.6	94.1	17,951	2,605,234	5.0	153,710	0.7	21,100	-11.1	132,610	3.1	37.1	1.2
6月	537,153	13.2	309,893	30.7	57.7	187,758	2,796,963	-0.5	128,710	-2.4	19,980	-10.4	108,730	-0.7	32.1	0.0
7月	346,980	-8.9	270,480	-16.9	78.0	-310,174	1,509,243	323.7	135,400	-7.2	25,980	24.2	108,020	-12.5	34.6	-0.4
8月	332,780	-1.0	292,410	5.2	87.9	17,655	519,154	-15.5	201,860	-11.3	34,140	24.5	165,370	-16.8	49.9	-4.7
9月	288,705	-3.9	269,844	-9.4	93.5	-34,515	270,729	-17.4	137,640	-13.3	23,300	34.1	112,300	-20.0	35.1	-4.2
10月	313,533	-11.3	282,104	2.3	90.0	34,124	351,434	-2.1	152,610	-9.9	21,680	-5.3	129,390	-10.3	37.7	-2.1
11月	305,116	-15.8	236,131	3.5	77.4	51,863	3,471,748	2.8	175,040	-8.7	26,310	6.6	147,200	-11.6	44.6	-2.0
12月	624,503	-20.0	289,148	-6.2	46.3	273,004	600,784	180.3	142,340	-7.8	27,320	-10.9	113,970	-7.2	35.1	-1.2
21年 1月	312,191	-14.1	249,474	-10.8	79.9	32,711	202,887	-52.5	-	-	-	-	-	-	-	-
2月	362,607	7.3	263,433	-4.8	72.6	56,394	357,570	-29.0	-	-	-	-	-	-	-	-
3月	336,569	1.7	297,235	-7.8	88.3	27,322	286,739	-24.0	-	-	-	-	-	-	-	-
4月	-	-	-	-	-	-	334,115	-23.2	-	-	-	-	-	-	-	-
資料	総務省統計局「家計調査」(農林漁家世帯を含む、鳥取市)						鳥取県税務課			国土交通省「宿泊旅行統計調査」						

(注) 1 pは速報値、rは訂正値。
 2 平成19年12月公表分から国土交通省が公表している「宿泊旅行統計調査」の結果をサービス業関係の指標としました。「宿泊旅行統計調査」については、国土交通省のホームページを参照してください。(http://www.mlit.go.jp/statistics/details/kanko_list.html)
 3 総務省統計局は、家計調査の平成20年1月分の公表より、農林漁家世帯を除く結果表を縮減しました。このため、この表の数値を全て農林漁家世帯を含むものに改めました。

第17表 その他の経済指標 - 全国 -

年月	個人消費			設備投資			公共工事		鉱工業生産等			労働
	消費支出 (全国・勤労者世帯)	平均消費性向 全国・勤労者世帯	小売業販売額	機械受注 (船舶・電力を除く 民需)	建築着工床面積 (非居住用)	公共工事 受注額	公共工事 請負金額	製造工業 稼働率指数	第3次産業 活動指数	全産業 活動指数	完全失業率	
	前年同月 (期)比(%)	(%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	前年同月(期)比 (%)	(季節調整済指数) 平成17年=100	(季節調整済指数) 平成12年=100	(季節調整済指数) 平成12年=100	(季節調整値) (%)	
12年度	342,454		72.5	-1.0	16.6	2.0	-9.0	-12.9	-	100.5	100.4	4.7
13年度	333,716	-2.6	71.4	-3.3	-12.6	-10.7	-8.5	-7.8	-	100.9	98.4	5.2
14年度	329,231	-1.3	73.6	-2.1	-3.7	-2.9	-8.1	-7.2	-	101.2	99.0	5.4
15年度	329,157	-0.0	74.1	0.7	8.2	8.0	-17.5	-13.7	95.8	102.5	100.2	5.1
16年度	331,196	0.6	74.3	0.3	6.5	13.8	-5.6	-11.1	99.1	104.8	102.5	4.6
17年度	327,195	-1.2	74.7	1.2	5.6	3.8	-10.2	-5.6	100.5	107.2	104.5	4.3
18年度	319,722	-2.3	72.0	-0.1	2.0	0.6	-12.8	-5.2	102.9	109.0	106.5	4.1
19年度	325,445	1.8	73.6	0.5	-3.0	-12.2	0.5	-4.1	104.1	110.2	107.5	3.8
19年 4月	341,086	-3.9	85.0	-0.9	12.2	6.5	-12.1	-17.3	103.2	108.6	106.0	4.1
5月	310,482	-2.1	94.8	0.1	15.8	6.4	-18.4	-0.7	101.3	109.4	106.4	4.1
6月	301,978	-2.3	53.4	0.2	17.7	-9.6	-16.4	-13.2	103.2	108.5	106.1	4.3
7月	320,677	-1.5	62.6	-0.1	-1.2	5.2	-24.5	-4.3	103.1	108.6	106.2	4.2
8月	314,093	-3.4	77.6	1.0	-0.5	7.7	-16.2	-13.9	103.5	109.0	106.6	4.1
9月	295,750	-5.9	81.7	0.5	-1.5	12.7	-9.7	-10.6	102.4	107.7	105.6	4.1
10月	318,945	-2.3	80.6	-0.1	-1.2	-10.3	-16.7	-2.0	103.2	109.5	107.1	4.1
11月	305,568	-0.9	82.0	-0.3	0.7	4.2	-1.3	-5.6	103.5	109.4	107.0	4.0
12月	369,375	-2.9	44.5	-0.2	-3.8	8.1	-16.8	-1.7	104.2	109.2	106.9	4.0
1月	328,334	1.0	87.8	-0.9	2.6	-4.0	-4.8	-0.9	102.2	109.3	106.7	4.0
2月	291,264	-2.8	72.3	-0.2	-4.2	3.0	7.6	-4.6	102.7	110.6	108.0	4.0
3月	339,114	-0.3	89.7	-0.7	-5.8	-19.7	-13.0	17.1	102.9	108.7	106.8	4.0
20年 4月	342,317	0.4	85.7	-0.7	-9.0	-8.7	-6.3	1.5	101.9	110.1	107.3	3.9
5月	313,198	0.9	94.1	0.1	-3.1	11.4	2.8	-0.4	102.6	110.3	107.5	3.8
6月	300,190	-0.6	49.4	-0.4	-17.9	45.5	1.4	-3.0	102.7	110.5	107.8	3.7
7月	321,876	0.4	65.7	-2.3	8.0	-21.3	-2.8	-4.0	101.1	110.2	107.5	3.6
8月	324,876	3.4	82.6	0.5	-2.6	-42.4	-9.1	-5.1	106.4	110.9	108.1	3.8
9月	311,331	5.3	85.8	0.5	-7.0	-54.2	-11.8	-12.1	104.9	110.1	107.1	4.0
10月	326,737	2.4	82.4	0.8	3.3	-38.6	-6.0	-3.2	106.2	110.4	107.7	4.0
11月	302,879	-0.9	82.8	1.6	0.9	-7.6	4.3	-4.3	104.9	110.5	107.5	3.8
12月	379,388	2.7	47.0	0.2	-3.3	-2.3	15.2	-1.1	105.4	109.9	107.3	3.7
1月	341,138	3.9	92.9	1.3	11.4	-13.4	12.8	-3.5	104.4	110.3	107.3	3.8
2月	298,539	2.5	74.1	3.2	2.4	-27.3	24.0	13.1	106.3	108.5	105.9	3.9
3月	342,868	1.1	90.4	1.0	-6.2	15.7	-1.2	-12.6	102.6	108.5	106.2	3.8
21年 4月	343,586	0.4	90.1	0.1	0.5	-16.6	0.1	-4.7	101.9	110.6	107.1	4.0
5月	315,152	0.6	93.1	0.3	5.1	-24.1	-11.1	-9.6	104.1	110.4	107.5	4.0
6月	307,975	2.6	51.8	0.3	9.7	-40.0	7.1	-11.3	102.3	109.3	106.4	4.1
7月	330,483	2.7	68.3	2.0	-4.7	18.0	14.7	13.8	103.7	110.6	107.3	4.0
8月	322,501	-0.7	78.2	0.7	-13.0	43.5	-5.4	-6.0	100.1	109.2	105.5	4.1
9月	307,778	-1.1	85.7	-0.3	-4.2	67.6	-6.4	5.5	101.7	108.4	105.5	4.0
10月	313,544	-4.0	77.2	-0.7	-15.5	29.4	29.2	-0.4	97.7	108.9	105.1	3.8
11月	310,146	2.4	84.6	-0.9	-27.7	-22.4	-13.9	-2.8	88.5	107.7	102.6	4.0
12月	365,435	-3.7	44.5	-2.7	-26.8	-17.7	0.5	-6.4	78.1	106.0	99.9	4.3
1月	321,732	-5.7	87.1	-2.4	-39.5	-3.5	-7.6	1.9	68.0	106.4	98.2	4.1
2月	295,494	-1.0	75.7	-5.7	-30.1	3.3	-4.9	-2.9	60.5	105.0	95.9	4.4
3月	344,643	0.5	94.1	-3.8	-22.2	-29.2	18.1		61.0	100.8	93.6	4.8
資料	総務省統計局 「家計調査」 (農林漁家世帯を含む)		経済産業省 「商業販売統計」	内閣府 「機械受注 統計調査」	国土交通省 「建築着工 統計調査」	国土交通省 「建設工事受注 動態統計調査」	西日本建設業 保証(株)等 「公共工事動向」	経済産業省 「鉱工業指数 主要動向」	経済産業省 「第3次産業 活動指数」	経済産業省 「全産業活動指数、 全産業供給指数」	総務省統計局 「労働力調査」	

(注) 1 pは速報値、rは訂正値。
 2 製造工業稼働率指数、第3次産業活動指数の年度の数値は、原指数です。
 3 総務省統計局は、家計調査の平成20年1月分の公表より、農林漁家世帯を除く結果表を縮減しました。このため、この表の数値を全て農林漁家世帯を含むものに改めました。
 4 製造工業稼働率指数は、平成20年2月分の公表時から平成17年(2005年)基準の指数に改定されました。
 5 平成20年8月から「全産業活動指数」を追加しました。

第17表 その他の経済指標 - 全国 - 《つづき》

年月	国際収支等							物価 国内企業 物価指数 前年同月(期)比 (%)	金融・財政			
	為替 円相場 東京インターバンク 年・月末 (円/ドル)	原油価格 (通関) (円/バレル)	輸出(通関) (円ベース) 前年同月(期)比 (%)	輸入(通関) (円ベース) 前年同月(期)比 (%)	貿易収支 (億円)	経常収支 (億円)	基準割引率 および基準 貸付利率		マネーストック 平均残高(M2) 前年同月(期)比 年・月中 (%)	コールレート (東京、無条件物) 年・月末 (%)	国債流通利回り (10年) 年・月末 (%)	
12年度	114.90	3,119	7.2	16.5	113,756	124,000	-0.1	—	—	0.200	1.659	
13年度	131.47	2,964	-6.6	-2.2	88,630	119,124	-2.4	—	—	0.002	1.329	
14年度	119.37	3,344	8.5	3.8	113,739	133,872	-1.6	—	—	0.002	0.888	
15年度	106.97	3,333	6.3	4.2	130,115	172,972	-0.5	—	—	0.001	1.330	
16年度	103.78	4,158	10.1	12.3	131,571	182,096	1.5	—	—	0.002	1.397	
17年度	117.48	6,318	10.6	20.1	95,633	191,233	2.1	—	1.8	0.004	1.488	
18年度	118.92	7,418	13.4	13.1	104,839	211,538	2.0	—	1.0	0.275	1.645	
19年度	113.12	8,956	9.9	9.5	116,861	245,444	2.3	—	1.6	0.459	1.526	
19年	4月	114.32	7,216	11.3	21.2	7,676	13,219	1.7	0.10	1.6	0.006	1.956
	5月	111.85	7,526	18.9	18.5	4,855	16,273	2.3	0.10	1.3	0.021	1.849
	6月	114.66	7,651	14.5	18.4	8,622	10,245	2.5	0.10	1.1	0.027	1.901
	7月	114.47	7,849	14.2	17.0	9,523	17,757	2.5	0.40	0.5	0.267	1.927
	8月	117.23	8,347	17.6	16.2	3,128	14,461	2.6	0.40	0.4	0.266	1.668
	9月	118.05	8,406	15.2	16.9	11,073	20,529	2.7	0.40	0.5	0.339	1.628
	10月	117.74	7,579	11.6	17.5	7,604	15,303	2.0	0.40	0.5	0.256	1.718
	11月	116.12	7,095	12.1	7.6	10,330	17,457	1.9	0.40	0.6	0.271	1.690
	12月	118.92	6,845	9.8	7.7	12,185	17,816	1.7	0.40	0.7	0.275	1.645
	1月	121.34	7,244	19.0	10.2	1,130	11,429	1.5	0.40	0.9	0.282	1.705
	2月	118.59	6,675	9.7	10.4	11,088	23,990	1.2	0.75	1.0	0.589	1.640
	3月	118.05	6,743	10.3	0.6	17,625	32,879	1.4	0.75	1.1	0.715	1.629
20年	4月	119.41	7,174	8.2	3.8	10,300	19,622	1.9	0.75	1.1	0.539	1.653
	5月	121.63	7,861	15.2	15.4	4,980	21,255	1.7	0.75	1.4	0.544	1.733
	6月	123.48	8,224	16.2	10.4	13,477	15,164	1.8	0.75	1.8	0.605	1.903
	7月	118.99	8,555	11.7	16.7	7,678	18,515	1.9	0.75	2.0	0.516	1.809
	8月	116.24	8,622	14.6	5.8	8,762	20,811	1.6	0.75	1.8	0.498	1.577
	9月	115.27	8,220	6.3	-3.0	17,707	29,259	1.3	0.75	1.7	0.675	1.698
	10月	114.78	8,834	13.8	8.7	11,434	22,065	2.0	0.75	1.9	0.524	1.616
	11月	110.29	9,272	9.6	13.3	9,076	17,058	2.3	0.75	2.0	0.520	1.497
	12月	113.12	10,024	6.8	12.3	9,968	15,891	2.7	0.75	2.1	0.459	1.526
	1月	106.63	10,054	7.7	9.5	713	11,637	3.1	0.75	2.1	0.508	1.429
	2月	104.34	9,962	8.7	10.7	10,311	25,142	3.6	0.75	2.4	0.512	1.429
	3月	99.37	9,966	2.2	11.4	12,456	29,024	3.9	0.75	2.3	0.641	1.245
21年	4月	104.05	10,163	3.9	12.2	5,985	13,859	4.1	0.75	1.9	0.522	1.600
	5月	105.46	11,183	3.6	4.8	4,973	19,804	4.9	0.75	2.1	0.527	1.778
	6月	105.33	12,800	-1.8	16.7	2,490	4,716	5.8	0.75	2.2	0.572	1.601
	7月	108.13	14,033	7.9	18.2	3,074	15,693	7.5	0.75	2.1	0.519	1.537
	8月	108.80	14,616	0.2	17.1	-1,412	10,610	7.6	0.75	2.4	0.516	1.431
	9月	104.76	13,063	1.5	28.8	3,202	15,646	7.0	0.75	2.2	0.544	1.481
	10月	97.01	10,652	-7.9	7.4	1,366	9,796	4.5	0.50	1.8	0.384	1.486
	11月	95.31	7,187	-26.8	-14.4	-922	6,236	2.4	0.50	1.8	0.318	1.377
	12月	90.28	5,169	-35.0	-21.5	-1,959	1,629	0.9	0.30	1.8	0.103	1.214
	1月	89.51	3,901	-45.7	-31.9	p -8,444	p -1,728	r -0.9	0.30	2.0	0.128	1.272
	2月	97.87	4,083	-49.4	-43.0	p 2,021	p 11,169	r -1.8	0.30	2.1	0.109	1.277
	3月	98.31	4,281	-45.5	-36.6	p 1,329	p 14,856	r -2.5	0.30	2.2	0.088	1.323
4月	97.67						r -3.8	0.30	2.6	0.113	1.402	
資料	日本銀行 「金融経済統計月報」		財務省 「貿易統計」		財務省 「国際収支状況」		日本銀行 「金融経済統計月報」				公社債店頭 売買参考統 計値	

(注) 1 pは速報値、rは訂正值。

2 日本銀行は、平成18年8月からこれまで「公定歩合」として掲載していた統計データのタイトルを「基準割引率および基準貸付利率」に変更しました。

3 日本銀行は、平成20年6月から「マネーサプライ統計」の見直しを実施し、「マネーストック統計」として公表しました。このため、この表の数値を全てマネーサプライ平均残高(M2+CD)からマネーストック平均残高(M2)に改めました。

マネーストック統計については、日本銀行のホームページを参照してください。(http://www.boj.or.jp/theme/research/stat/money/ms/index.htm)

その他関連指標

1 ホームセンター・家電量販店販売額

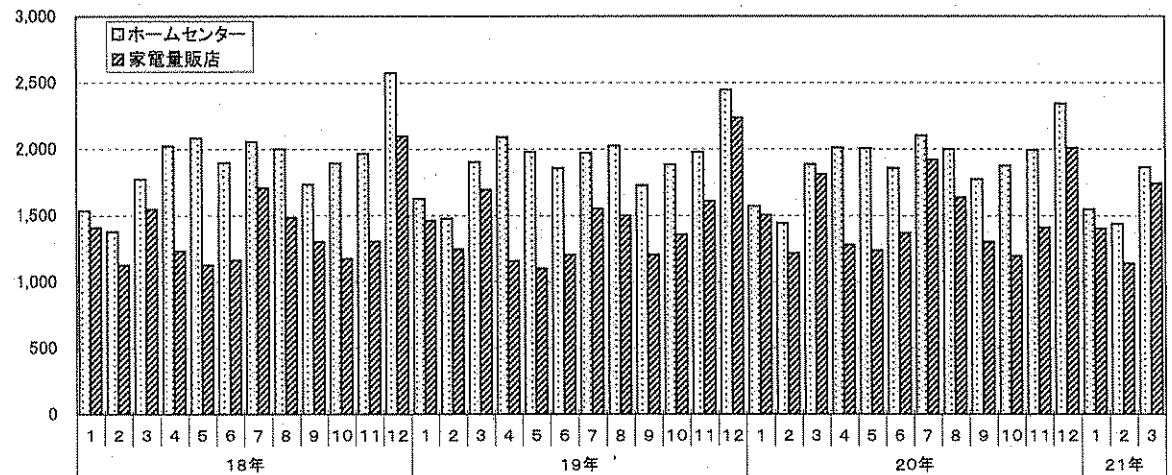
ホームセンター・家電量販店販売額（3月）は、36億31万円（前年同月比2.5%減）と6か月続いて前年を下回った。
 内訳では、ホームセンター販売額は18億6,018万円（前年同月比2.2%減）と4か月続いて前年を下回り、家電量販店販売額も17億4,013万円（前年同月比3.8%減）と6か月続いて前年を下回った。

（単位：百万円、%）

年月	合計			ホームセンター			家電量販店		
	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店数	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店数	販売額	前年同月比 (前年度比)	商店数
12年度	41,438	15.6	49	22,506	2.4	31	18,932	36.4	18
13年度	39,850	-3.8	47	22,594	0.4	31	17,256	-8.9	16
14年度	38,647	-3.0	57	22,108	-2.2	39	16,539	-4.2	18
15年度	39,384	1.9	55	22,684	2.6	40	16,700	1.0	15
16年度	39,695	0.8	55	22,598	-0.4	42	17,097	2.4	13
17年度	39,376	-0.8	56	22,651	0.2	43	16,725	-2.2	13
18年度	40,203	2.1	55	23,222	2.5	42	16,981	1.5	13
19年度	40,282	0.2	57	22,850	-1.6	43	17,432	2.7	14
20年度	40,410	0.3	56	22,791	-0.3	42	17,620	1.1	14
18年 3月	3,317	-3.6	56	1,771	-2.4	43	1,545	-4.9	13
4月	3,254	-1.5	56	2,022	-3.5	43	1,232	1.9	13
5月	3,207	0.4	57	2,083	2.3	44	1,124	-3.0	13
6月	3,058	-4.5	57	1,896	-0.0	44	1,162	-10.9	13
7月	3,762	-0.2	57	2,055	1.5	44	1,707	-2.0	13
8月	3,483	2.9	56	2,002	3.1	43	1,481	2.5	13
9月	3,037	4.0	56	1,733	3.5	43	1,304	4.5	13
10月	3,064	-1.0	56	1,891	1.0	43	1,173	-4.0	13
11月	3,267	3.9	55	1,964	4.0	42	1,303	3.6	13
12月	4,671	1.5	55	2,574	1.4	42	2,097	1.7	13
19年 1月	3,085	4.9	56	1,625	6.0	43	1,459	3.7	13
2月	2,720	8.7	55	1,475	6.9	42	1,245	10.8	13
3月	3,594	8.4	55	1,901	7.3	42	1,693	9.6	13
4月	3,248	-0.2	56	2,091	3.4	43	1,157	-6.1	13
5月	3,078	-4.0	56	1,980	-4.9	43	1,098	-2.3	13
6月	3,059	0.0	55	1,857	-2.1	42	1,202	3.5	13
7月	3,522	-6.4	55	1,972	-4.0	42	1,549	-9.2	13
8月	3,521	1.1	56	2,025	1.1	43	1,496	1.0	13
9月	2,929	-3.6	56	1,725	-0.4	43	1,204	-7.7	13
10月	3,240	5.7	57	1,883	-0.5	43	1,357	15.8	14
11月	3,586	9.8	57	1,978	0.7	43	1,608	23.4	14
12月	4,679	0.2	57	2,445	-5.0	43	2,234	6.5	14
20年 1月	3,070	-0.5	57	1,569	-3.5	43	1,501	2.9	14
2月	2,657	-2.3	57	1,441	-2.3	43	1,215	-2.4	14
3月	3,693	2.8	57	1,884	-0.9	43	1,809	6.9	14
4月	3,291	1.3	57	2,011	-3.8	43	1,280	10.7	14
5月	3,242	5.3	57	2,006	1.3	43	1,236	12.5	14
6月	3,221	5.3	57	1,856	-0.1	43	1,365	13.5	14
7月	4,021	14.2	57	2,102	6.6	43	1,919	23.9	14
8月	3,631	3.1	57	1,998	-1.4	43	1,633	9.2	14
9月	3,071	4.8	57	1,771	2.7	43	1,300	7.9	14
10月	3,065	-5.4	57	1,872	-0.6	43	1,193	-12.1	14
11月	3,400	-5.2	56	1,993	0.7	42	1,408	-12.4	14
12月	4,349	-7.1	56	2,341	-4.3	42	2,008	-10.1	14
21年 1月	2,947	-4.0	56	1,545	-1.5	42	1,401	-6.6	14
2月	2,572	-3.2	56	1,436	-0.4	42	1,137	-6.5	14
3月	3,600	-2.5	56	1,860	-2.2	42	1,740	-3.8	14

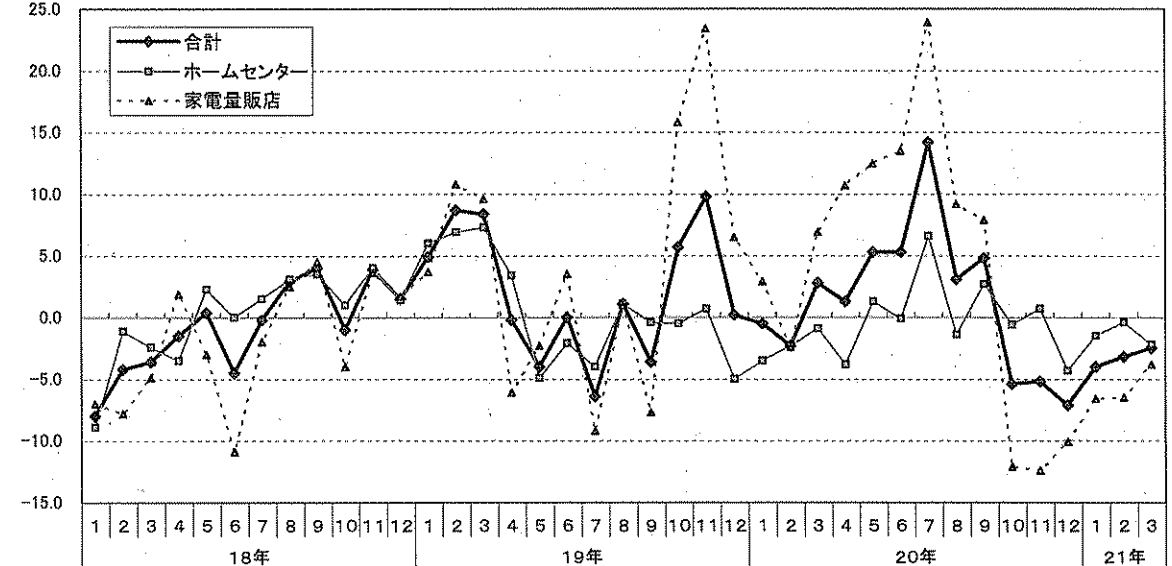
(百万円)

ホームセンター・家電量販店販売額



(%)

ホームセンター・家電量販店販売額(前年同月比)



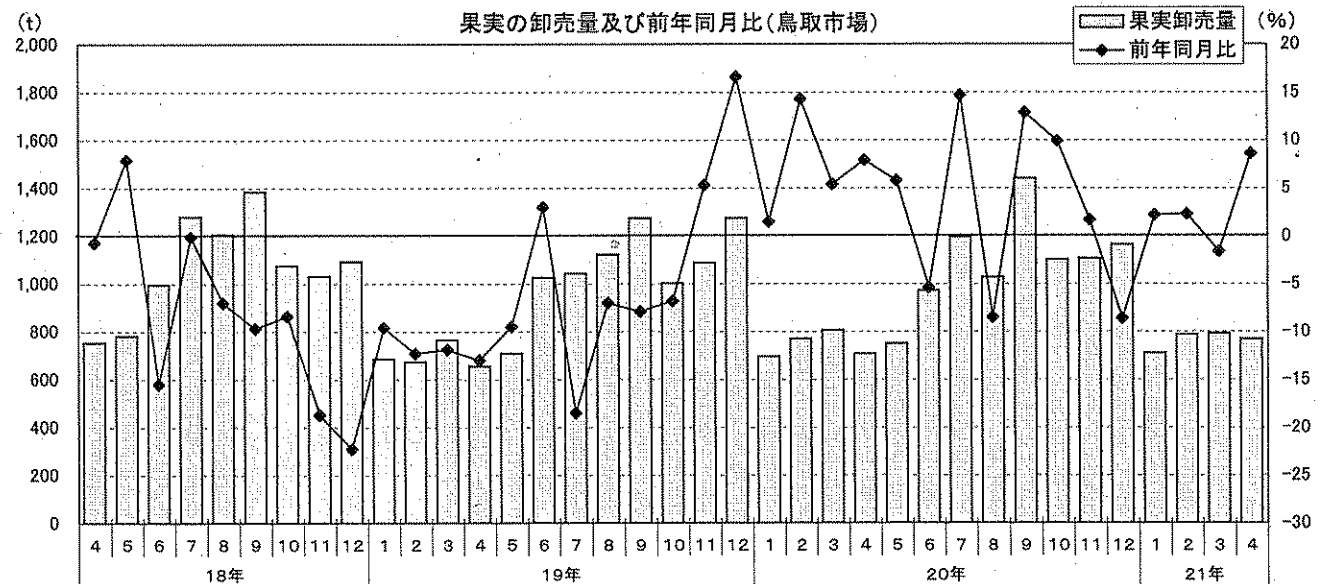
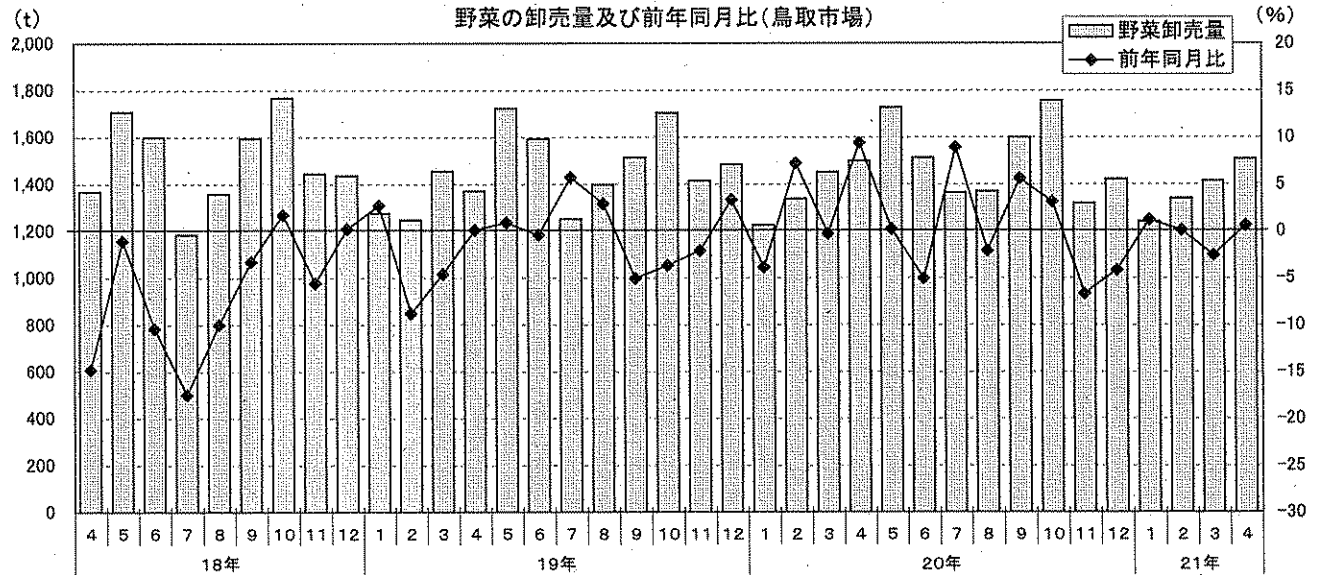
資料：中国経済産業局「大型小売店販売概況」
 注1：r は、事業所からの修正を反映した数値である。
 2：商店数は、年度末、月末のものである。

2 青果物卸売量

鳥取市場の青果物卸売量（4月）は、野菜が1,507t（前年同月比0.6%増）と前年を上回った。果実も768t（前年同月比8.6%増）と前年を上回った。

（単位：t、%）

年月	野菜		果実	
	卸売量	前年同月比 (前年比)	卸売量	前年同月比 (前年比)
13年	19,263	-2.6	14,512	-2.7
14年	18,392	-4.5	13,883	-4.3
15年	18,345	-0.3	12,760	-8.1
16年	18,573	1.2	12,826	0.5
17年	18,726	0.8	12,993	1.3
18年	17,586	-6.1	11,994	-7.7
19年	17,417	-1.0	11,314	-5.7
20年	17,566	0.9	11,730	3.7
18年 4月	1,367	-14.8	753	-0.7
5月	1,706	-1.1	782	7.9
6月	1,598	-10.4	996	-15.5
7月	1,184	-17.5	1,280	-0.1
8月	1,357	-10.0	1,206	-7.0
9月	1,595	-3.3	1,384	-9.7
10月	1,767	1.7	1,075	-8.4
11月	1,443	-5.6	1,032	-18.7
12月	1,435	0.2	1,093	-22.3
19年 1月	1,275	2.7	685	-9.6
2月	1,247	-8.8	673	-12.3
3月	1,454	-4.6	764	-11.9
4月	1,369	0.1	655	-13.0
5月	1,722	0.9	708	-9.5
6月	1,592	-0.4	1,026	3.0
7月	1,251	5.7	1,043	-18.5
8月	1,397	2.9	1,122	-7.0
9月	1,513	-5.1	1,275	-7.9
10月	1,702	-3.7	1,002	-6.8
11月	1,413	-2.1	1,087	5.3
12月	1,482	3.3	1,274	16.6
20年 1月	1,225	-3.9	695	1.5
2月	1,337	7.2	769	14.3
3月	1,450	-0.3	805	5.4
4月	1,498	9.4	707	7.9
5月	1,725	0.2	749	5.8
6月	1,511	-5.1	971	-5.4
7月	1,362	8.9	1,196	14.7
8月	1,368	-2.1	1,027	-8.5
9月	1,598	5.6	1,440	12.9
10月	1,754	3.1	1,101	9.9
11月	1,318	-6.7	1,106	1.7
12月	1,420	-4.2	1,164	-8.6
21年 1月	1,240	1.2	710	2.2
2月	1,338	0.1	787	2.3
3月	1,413	-2.6	792	-1.6
4月	1,507	0.6	768	8.6



資料：農林水産省 中国四国農政局 鳥取農政事務所 統計部

「青果物卸売市場調査」

r は訂正値

3 鳥取県産青果物卸売量

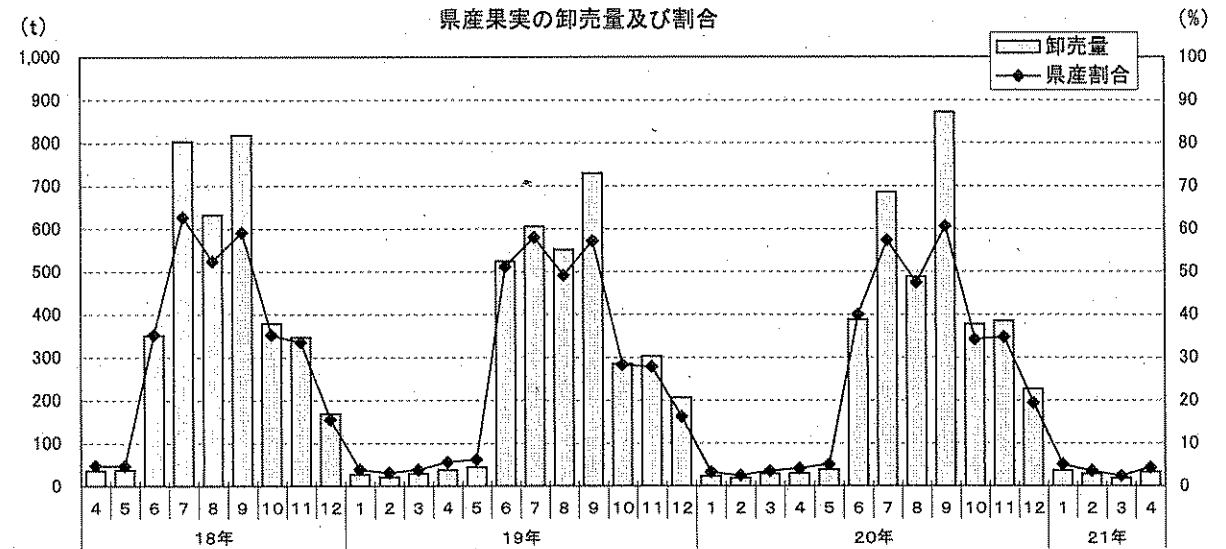
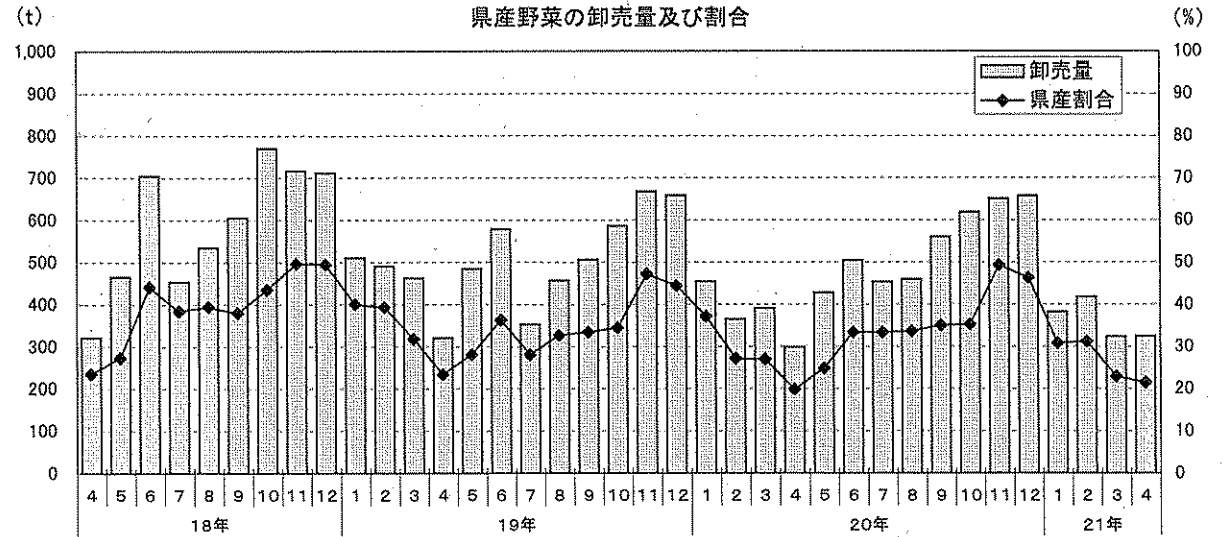
鳥取市場の鳥取県産青果物卸売量（4月）は、野菜が324tで、市場全体に占める鳥取県産の割合は21.5%（前年同月差1.6ポイント上昇）と前年を上回った。果実は33tで市場全体に占める割合は4.3%（前年同月差0.2ポイント上昇）と前年を上回った。

年月	野菜			果実			
	卸売量	県産割合		卸売量	県産割合		
		前年同月差 (前年差)			前年同月差 (前年差)		
13年	7,505	39.0	1.3	4,727	32.6	0.5	
14年	7,304	39.7	0.7	4,536	32.7	0.1	
15年	7,192	39.2	-0.5	4,242	33.2	0.5	
16年	6,950	37.4	-1.7	4,055	31.6	-1.6	
17年	6,605	35.3	-2.1	4,152	32.0	0.4	
18年	6,535	37.2	1.9	3,669	30.6	-1.4	
19年	6,068	34.8	-2.4	3,359	29.7	-0.9	
20年	5,834	33.2	-1.6	3,555	30.3	0.6	
18年	4月	321	23.5	-2.4	36	4.8	-0.6
	5月	465	27.3	-3.5	37	4.7	-0.4
	6月	704	44.1	3.9	351	35.2	-14.0
	7月	453	38.3	9.4	803	62.7	0.1
	8月	534	39.4	4.8	632	52.4	-1.3
	9月	605	37.9	0.5	818	59.1	-3.7
	10月	769	43.5	2.9	378	35.2	2.5
	11月	716	49.6	-1.7	346	33.5	4.1
	12月	711	49.5	7.9	169	15.5	0.6
19年	1月	510	40.0	3.7	27	3.9	-2.4
	2月	490	39.3	10.6	21	3.1	-0.6
	3月	462	31.8	4.6	29	3.8	1.1
	4月	320	23.4	-0.1	37	5.6	0.8
	5月	484	28.1	0.8	44	6.2	1.5
	6月	578	36.3	-7.8	524	51.1	15.9
	7月	352	28.1	-10.2	605	58.0	-4.7
	8月	456	32.6	-6.8	551	49.1	-3.3
	9月	505	33.4	-4.5	729	57.2	-1.9
	10月	586	34.4	-9.1	284	28.3	-6.9
	11月	667	47.2	-2.4	302	27.8	-5.7
	12月	658	44.4	-5.1	206	16.2	0.7
20年	1月	454	37.1	-2.9	23	3.3	-0.6
	2月	364	27.2	-12.1	19	2.5	-0.6
	3月	390	26.9	-4.9	28	3.5	-0.3
	4月	298	19.9	-3.5	29	4.1	-1.5
	5月	427	24.8	-3.3	38	5.1	-1.1
	6月	504	33.4	-2.9	387	39.9	-11.2
	7月	453	33.3	5.2	685	57.3	-0.7
	8月	459	33.6	1.0	487	47.4	-1.7
	9月	560	35.0	1.6	872	60.6	3.4
	10月	618	35.2	0.8	377	34.2	5.9
	11月	650	49.3	2.1	384	34.7	6.9
	12月	657	46.3	1.9	226	19.4	3.2
21年	1月	382	30.8	-6.3	36	5.1	1.8
	2月	417	31.2	4.0	28	3.6	1.1
	3月	323	22.9	-4.0	19	2.4	-1.1
	4月	324	21.5	1.6	33	4.3	0.2

資料：農林水産省 中国四国農政局 鳥取農政事務所 統計部

「青果物卸売市場調査」

r は訂正値



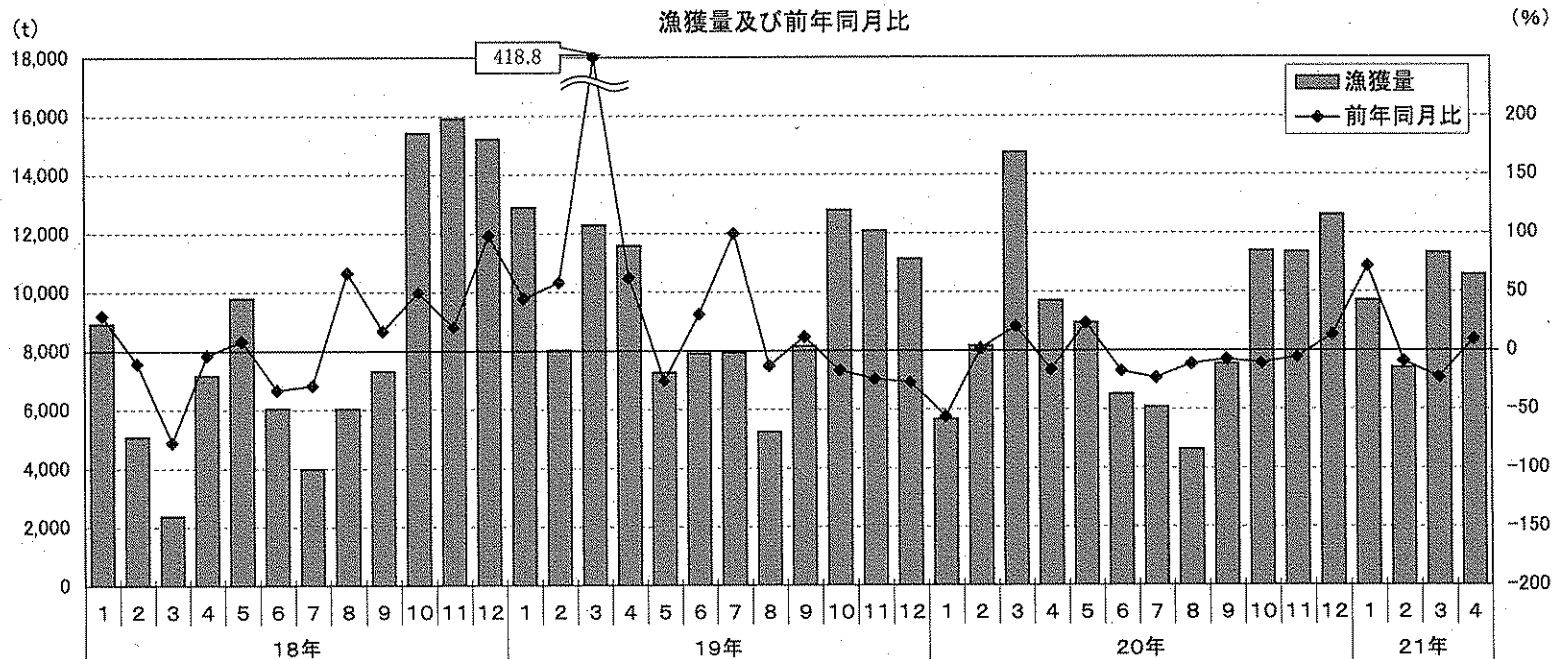
4 漁獲量

境港の漁獲量(4月)は、10,569t(前年同月比9.2%増)と3か月ぶりに前年を上回った。
魚種別にみると、「片口いわし」が2,804t(前年同月比38.2%減)で最も多かった。

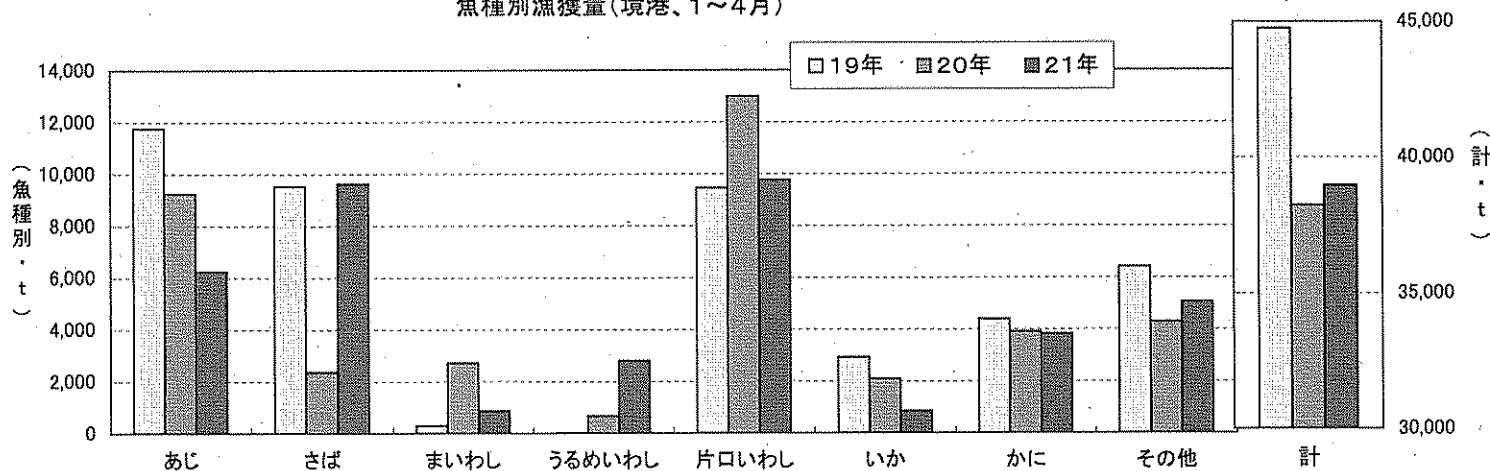
漁獲量等の推移(境港)

漁獲量等の推移(境港)		
(単位:t、%)		
年月	漁獲量	前年同月比 (前年比)
13年	100,192	-28.7
14年	100,223	0.0
15年	121,706	21.4
16年	115,922	-4.8
17年	95,687	-17.5
18年	103,149	7.8
19年	117,177	13.6
20年	107,217	-8.5
18年 4月	7,146	-4.0
5月	9,781	8.1
6月	6,037	-33.6
7月	3,970	-29.6
8月	6,021	66.2
9月	7,304	16.7
10月	15,409	49.4
11月	15,916	19.9
12月	15,214	97.9
19年 1月	12,885	44.6
2月	8,016	58.0
3月	12,275	418.8
4月	11,573	62.0
5月	7,253	-25.8
6月	7,901	30.9
7月	7,921	99.5
8月	5,234	-13.1
9月	8,148	11.6
10月	12,785	-17.0
11月	12,072	-24.2
12月	11,114	-26.9
20年 1月	5,657	-56.1
2月	8,149	1.7
3月	14,742	20.1
4月	9,681	-16.3
5月	8,934	23.2
6月	6,510	-17.6
7月	6,063	-23.5
8月	4,625	-11.6
9月	7,535	-7.5
10月	11,375	-11.0
11月	11,338	-6.1
12月	12,608	13.4
21年 1月	9,694	71.4
2月	7,403	-9.2
3月	11,304	-23.3
4月	10,569	9.2

資料:境港商工会議所「漁獲情報」



魚種別漁獲量(境港、1~4月)



5 預金、貸出金残高

県内の銀行等の預金残高（3月末）は、1兆8,816億円（前年同月比0.5%増）と3か月続けて前年を上回った。

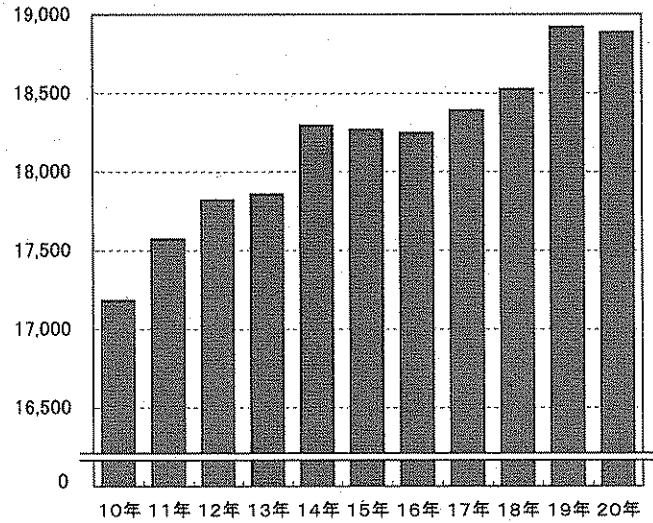
貸出金残高（3月末）は、1兆1,484億円（前年同月比0.1%減）と31か月続いて前年を下回った。

（単位：億円、%）

年 月	預 金		貸 出 金	
	月末残高	前年同月比 (前年比)	月末残高	前年同月比 (前年比)
13年	17,856	0.2	11,756	0.1
14年	18,291	2.4	11,768	0.1
15年	18,265	-0.1	12,083	2.7
16年	18,245	-0.1	11,749	-2.8
17年	18,389	0.8	11,947	1.7
18年	18,524	0.7	11,590	-3.0
19年	18,919	2.1	11,543	-0.4
20年	18,884	-0.2	11,262	-2.4
18年 1月	18,109	0.7	11,913	1.9
2月	18,041	-0.0	11,941	0.8
3月	18,405	0.7	11,967	2.6
4月	18,258	0.7	11,665	3.2
5月	18,327	-0.9	11,716	1.1
6月	18,699	-1.1	11,618	1.0
7月	18,480	-1.4	11,658	0.8
8月	18,429	-0.4	11,619	0.2
9月	18,471	0.9	11,654	-0.8
10月	18,191	0.2	11,567	-1.5
11月	18,436	0.6	11,538	-2.4
12月	18,524	0.7	11,590	-3.0
19年 1月	18,394	1.6	11,611	-2.5
2月	18,343	1.7	11,644	-2.5
3月	18,587	1.0	11,615	-2.9
4月	18,558	1.6	11,479	-1.6
5月	18,491	0.9	11,411	-2.6
6月	19,088	2.1	11,370	-2.1
7月	18,910	2.3	11,419	-2.1
8月	18,795	2.0	11,401	-1.9
9月	18,785	1.7	11,461	-1.7
10月	18,446	1.4	11,386	-1.6
11月	18,643	1.1	11,373	-1.4
12月	18,919	2.1	11,543	-0.4
20年 1月	18,710	1.7	11,433	-1.5
2月	18,660	1.7	11,426	-1.9
3月	18,727	0.8	11,495	-1.0
4月	18,502	-0.3	11,363	-1.0
5月	18,727	1.3	11,346	-0.6
6月	19,120	0.2	11,255	-1.0
7月	18,847	-0.3	11,262	-1.4
8月	18,999	1.1	11,231	-1.5
9月	18,466	-1.7	11,234	-2.0
10月	18,394	-0.3	11,197	-1.7
11月	18,714	0.4	11,152	-1.9
12月	18,884	-0.2	11,262	-2.4
21年 1月	18,737	0.1	11,205	-2.0
2月	18,805	0.8	11,317	-1.0
3月	18,816	0.5	11,484	-0.1

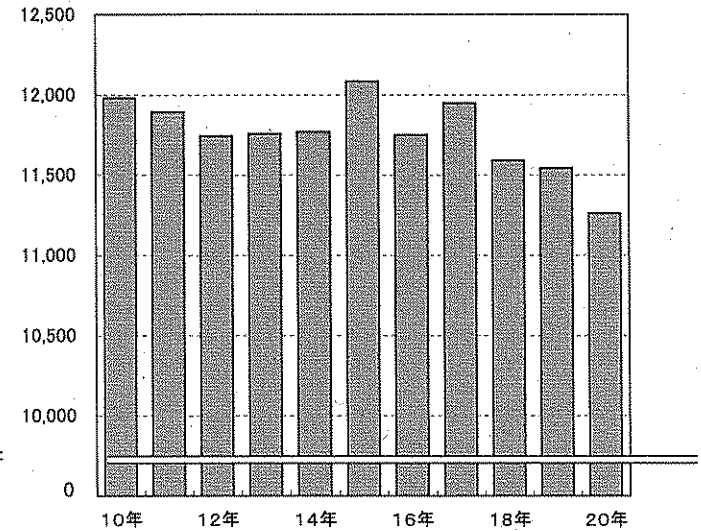
(億円)

預金残高の推移



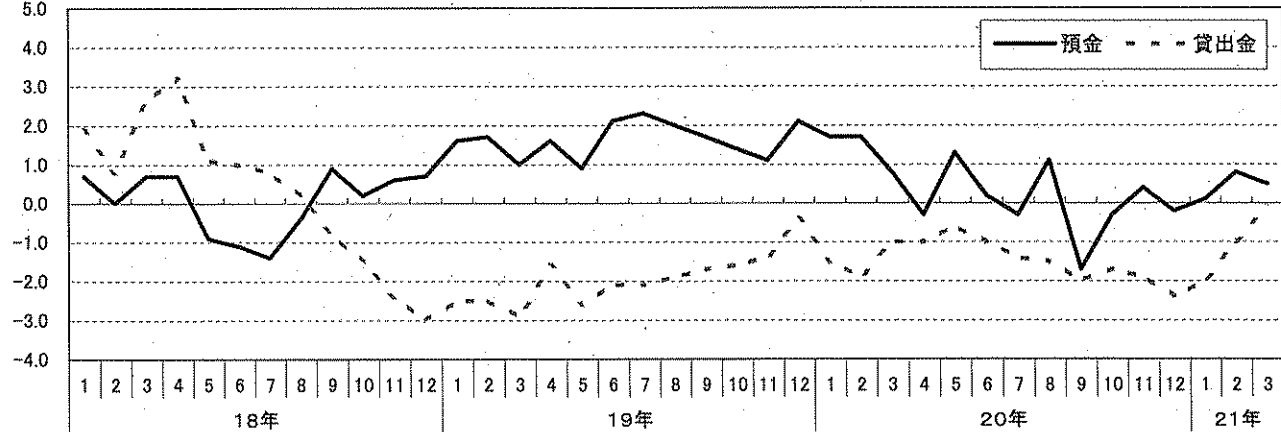
(億円)

貸出金残高の推移



(%)

県内の預金、貸出金残高(前年同月比)



資料：日本銀行「金融経済統計」

統計ニュース

消費者態度指数は4か月続いて改善

(5月18日、内閣府)

内閣府が5月18日に公表した「消費動向調査」の平成21年4月分調査結果による今後の暮らし向きの見通しなどについての消費者の意識は次のとおりである。

○消費者態度指数

平成21年4月の一般世帯の消費者態度指数(原数値)は、前月差3.5ポイント上昇し32.4であった。これは、「雇用環境」を始め「耐久消費財の買い時判断」、「暮らし向き」「収入の増え方」の全ての意識指標が前月に比べ上昇したことによるものである。

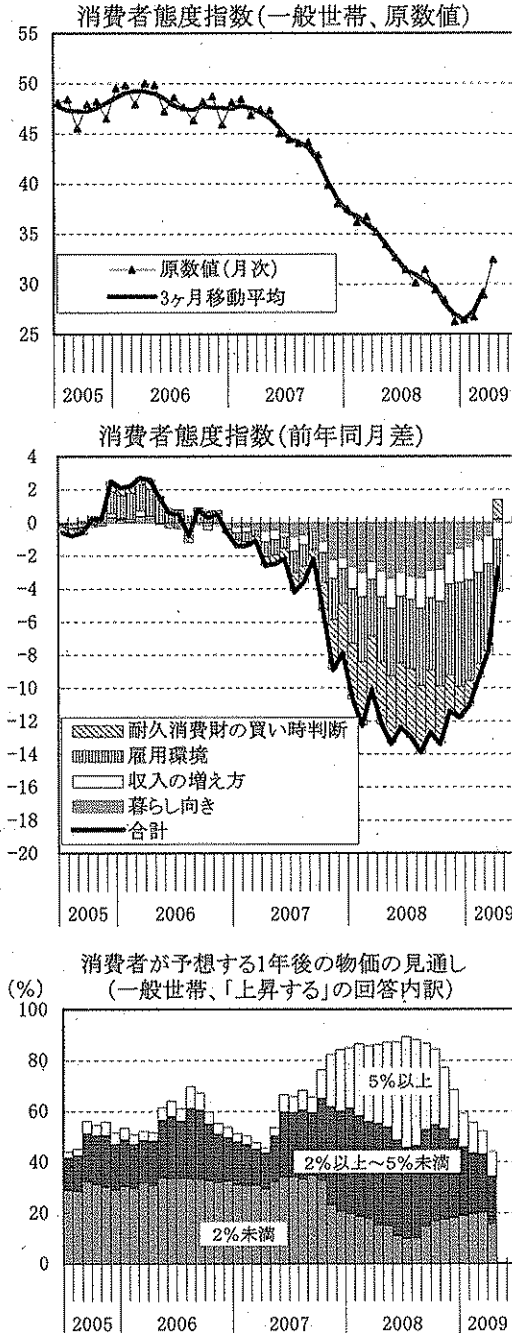
また、単身世帯の消費者態度指数は、前月差3.8ポイント上昇し35.2となり、総世帯でも前月差3.6ポイント上昇し33.2となった。

○物価の見通し

一般世帯の1年後の物価に関する消費者の見通しは、最も回答が多かったのは「変わらない(0%程度)」の24.4%であった。次に、「上昇する(2%以上～5%未満)」(18.7%)、「上昇する(2%未満)」(15.7%)という順であった。これを前月差でみると、「上昇する」の回答割合の合計は8.2ポイント減少したのに対して、「低下する」の回答割合の合計は5.6ポイント増加し、「変わらない(0%程度)」も4.1ポイント増加した。

一方、前年同月差でみると、「上昇する」の回答割合の合計が42.2ポイント減少したのに対して、「変わらない(0%程度)」は18.7ポイント増加し、「低下する」の回答割合の合計も18.0ポイント増加した。

(注) 消費者態度指数は、「暮らし向き」、「収入の増え方」、「雇用環境」及び「耐久消費財の買い時判断」の4項目に関し今後半年間の見通しについて5段階で調査し、回答に比重をつけて指数を算出している。



暮らしの統計数字

(5月24日、鳥取県統計課)

ご飯生活始めませんか

5月も後半になり、田植えも一段落してやれやれとおられる農家の方も多いのではないのでしょうか。我が家でも田植えを終え、ほっとしているところですが、数年前に比べると苗の数が減ったなという気がします。

そこで、農林水産省の作物統計調査による鳥取県の水稲作付面積と収穫量を昭和43年から平成20年までの41年間について見てみました。グラフは棒グラフが作付面積、折れ線グラフが収穫量を表しています。

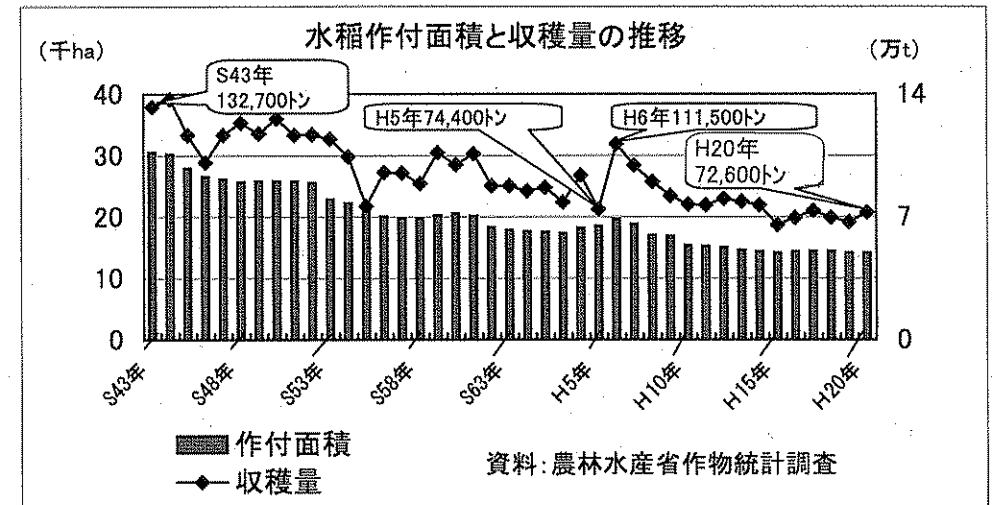
水稲作付面積は、昭和43年は30,500ヘクタールでした。2年後の昭和45年には、政府が米の生産調整いわゆる減反政策を開始したことから、約8.5パーセント減の27,900ヘクタールに減少しています。その後も多少増加した年があるものの減少を続け、平成20年には14,100ヘクタールと昭和43年の実に半分以下にまで減少しています。

それでは収穫量はどのように変化しているのでしょうか。収穫量はその年の天候などに左右されるため、不規則に増減を繰り返していますが、昭和43年に13万2,700トンあったものが、平成20年には7万2,600トンと作付面積と同様に約半分に減少しています。

ところで、凶作のため米不足に陥り「平成の米騒動」とまでいわれた平成5年の翌年には、政府の在庫米が減ったことから作付面積も増え、収穫量も大幅に増加したことがグラフからわかります。

さて、食生活の多様化に伴い国民1人が1日に食べるお米の量は、昭和43年は274.3グラムだったのに対し、平成19年は167.7グラムと減っています。

しかし近年、生活習慣病が増えている中、ご飯が見直されてきています。意外と知られていませんが、ご飯には様々な栄養素が含まれていて、例えばご飯茶碗一杯分(150グラム)には牛乳コップ半杯分のたんぱく質(3.75グラム)が含まれています。朝は忙しくて食事を抜いている方、夜はお酒を飲んでご飯を食べない方、習慣を見直してご飯生活を始めませんか？



※統計課では、毎月第4日曜日に「暮らしの統計数字」を日本海新聞に掲載しています。